

# DALLA CORTE STUDIO

取扱説明書

保証規程

お買い上げいただき、まことにありがとうございます。  
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。



 0570-550267

受付時間 9:00~12:00 / 13:00~17:30 (土日祝日・年末年始を除く)

メリタジャパン株式会社

*Melitta*<sup>®</sup>  
JAPAN

# 01 目次

01	目次	2
02	安全上のご注意	3
03	各部の名称	6
04	付属品、ご購入者限定特典	7
05	設置	8
06	ご使用前の準備	10
07	使用する水	12
08	フィルターの選択	14
09	使用手順	14
10	パーツの取り付け・取り外し	15
11	コーヒーの抽出	16
12	ミルクの加温	19
13	使用後のメンテナンス	20
14	抽出条件の項目と設定方法	22
15	設定と仕上がり	24
16	製品仕様	32
17	58mmポルタフィルターの使用について	32
18	アラーム一覧表	32
19	修理・アフターサービスについて	33

# 02-1 安全上のご注意

ご使用前によくお読みのうえ、正しくお使いください。  
誤った取り扱いをしたときに想定される内容を「警告」と「注意」に区分して説明しています。

**警告** 死亡や重傷を負う恐れがある内容

**注意** 傷害を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容

お守りいただく内容の種類を下の図記号で説明しています。

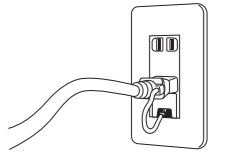
**してはいけない内容**

**必ず守ること**

**警告** 火災や感電、けがを防ぐために

## 電源について 守らないと火災・感電の原因に

- ! 定格15A以上のアース端子付きの壁コンセントに本機単独で直接差し込む。
- ! 交流100V以外では使用しない。
- ! コンセントを他の機器と併用しない。
- ! タコ足配線をしない。
- ! 延長コード・アダプターを使用しない。



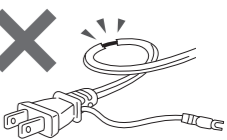
## 電源プラグ 従わないと感電・ショート・発煙・発火の恐れ

- ! 電源プラグのほこりなどの汚れは、プラグをコンセントから抜き、乾いた布で定期的に拭き取る。
- ! 電源プラグを抜くときはコードを持たず、プラグ本体を持って抜き差しする。
- ! 電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込む。
- ! 濡れた手でプラグを抜き差ししない。
- ! 電源プラグに水滴をつけない。
- ! 傷んだ電源コードや電源プラグの差し込みが緩いときは使用しない。
- ! 電源プラグにピンやごみを付着させない。
- ! 電源プラグを舐めない。



## 電源コード 気を付けないと感電・ショート・発煙・発火の恐れ

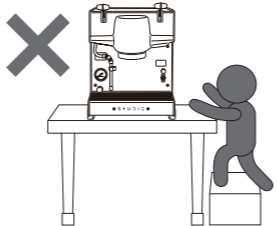
- ! 電源コードを傷つけない。
- ! 傷んだコードは使用しない。
- ! コードを無理に曲げたり、引っ張ったり、重いものを載せたりしない。
- ! 電源コードは束ねない。

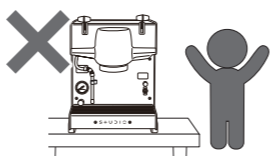
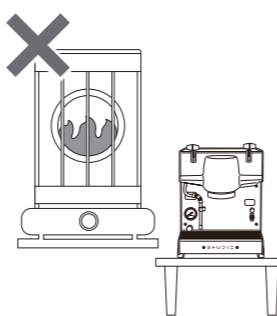


## アース 接続しないと漏電時に感電の恐れ

- ! アース線は必ず壁コンセントのアース端子に接続する。
- ! アース線は延長しない。
- ! アース線は水道管、ガス管、建物の金属部分に接続しない。

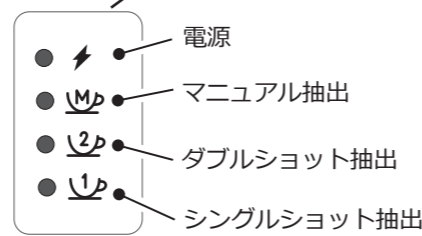
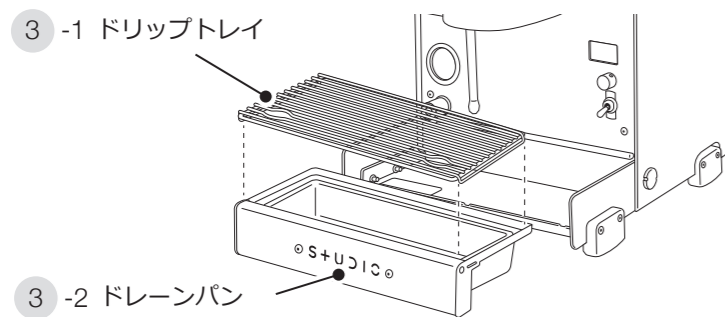
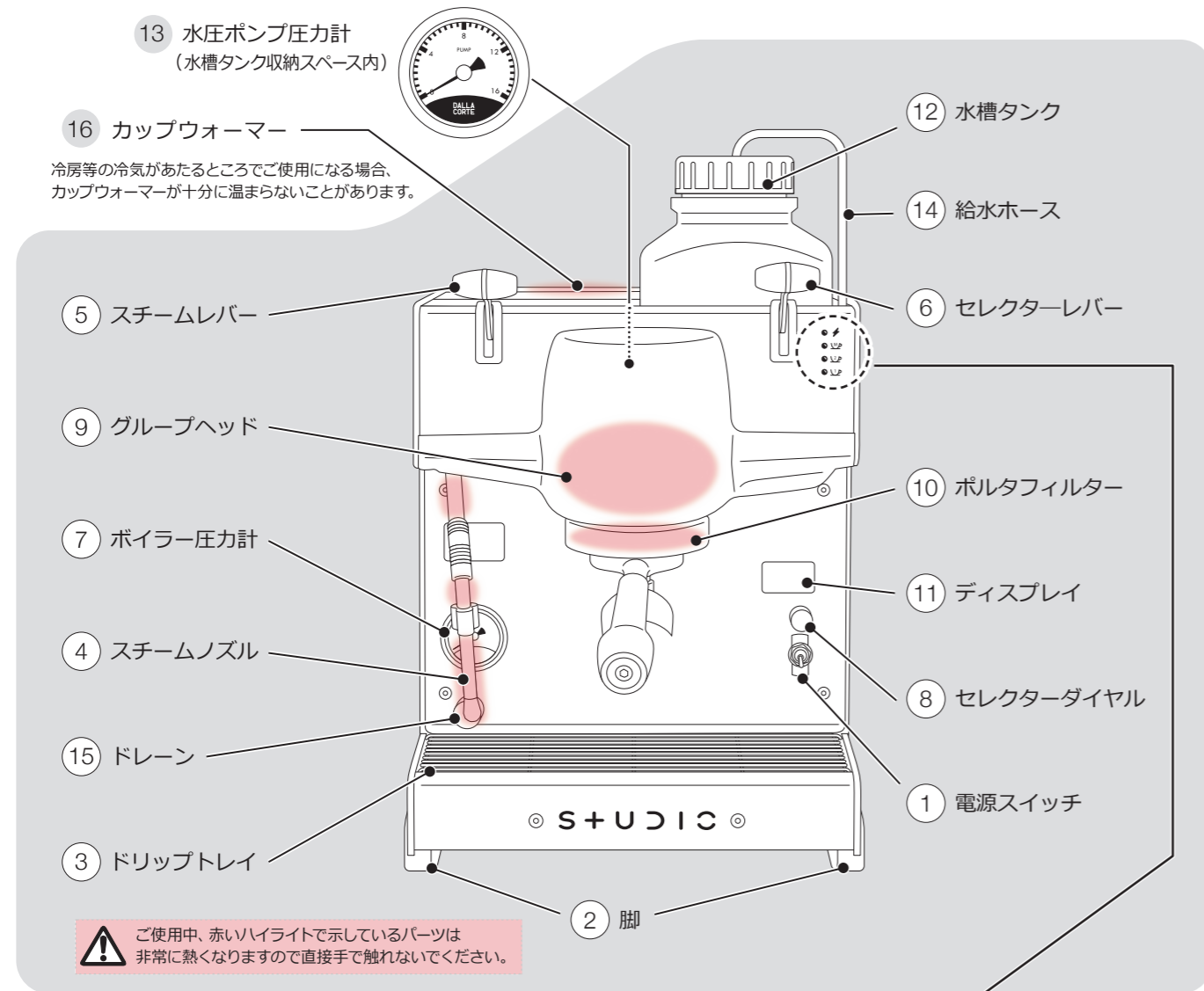
# 02-2 安全上のご注意

<b>警告</b> 火災や感電、けがを防ぐために	
<b>本体</b> 正しく扱わないと感電・火災・けがの原因に	
<ul style="list-style-type: none"> <li>異常を感じたり、故障したりした場合は直ちに電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて使用を中止する。</li> <li>故障や異常があった場合はメリタジャパンお客様相談室に連絡する。</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>改造しない。</li> <li>自分で分解・修理はしない。</li> <li>自分で電源プラグを取り替えない。</li> <li>本体を水につけたり水をかけたりしない。内部に水が入るとショート・感電の恐れあり。</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>濡れた手で本器に触れない。お手入れは電源プラグを抜いてから。</li> <li>抽出中に高温の本体やフィルターに触れたり、スチームノズルに顔を近づけない。</li> </ul>	
<b>子供</b> 守らないと事故の危険が	
<ul style="list-style-type: none"> <li>子供だけで使用させない。</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>子供の手の届くところで使用しない。</li> <li>子供に「メリタ コーヒークリーニングパウダー」を扱わせない。</li> </ul>	

<b>注意</b> 火災や感電、けがを防ぐために	
<b>子供・乳幼児</b> 守らないとやけどや感電の危険が	
<ul style="list-style-type: none"> <li>子供が本機で遊ばないように注意する。</li> <li>乳幼児が誤って電源プラグを舐めないように注意する。</li> <li>乳幼児が「メリタ コーヒークリーニングパウダー」に触れたり、飲み込まないように注意して保管する。</li> </ul>	
<b>使い方</b> 守らないとやけどや感電の危険が	
<ul style="list-style-type: none"> <li>取扱説明書をよく読んで操作を理解してから使用する。</li> <li>本機の操作方法を理解していない人に使わせない。</li> <li>水槽タンクに水を入れる際には電源を切り、電源プラグを抜く。</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>ガスレンジまたはストーブなど暖房器具の近くで使用しない。</li> <li>抽出後、熱いうちにグループヘッドやポルタフィルターに直接触れない。</li> <li>本体が熱いうちに水槽タンクを取り出さない。</li> <li>抽出中はグループヘッドやノズルに顔や手を近づけない。</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>抽出中にポルタフィルターを緩めたり、外したりしない。</li> </ul>	

<b>洗浄剤（メリタ コーヒークリーニングパウダー）</b> 正しく扱わないとけがの原因に	
<ul style="list-style-type: none"> <li>「メリタ コーヒークリーニングパウダー」は素手で触れない。扱うときはゴム手袋をする。</li> <li>素肌に触れた場合はすぐに大量の水で洗い流す。</li> <li>誤って飲み込んだ場合は、大量の水を飲んで吐き出させる。</li> </ul>	
<b>使い方</b> 守らないとやけどや感電の危険が	
<ul style="list-style-type: none"> <li>水道水以外使用しない。</li> <li>水槽タンクを取り付けずに起動しない。ポンプが壊れることがある。</li> <li>コーヒー粉がポルタフィルターに入ったまま放置しない。</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>コーヒー粉を入れすぎない。</li> <li>水槽タンクに水が入っていない状態の空運転禁止。</li> <li>水槽タンクに牛乳、酒、ミネラルウォーター、アルカリイオン水を入れない。</li> <li>ホットカーペットなど暖房器具の上で使用しない。</li> </ul>	
<b>本体</b> 正しく扱わないと感電・火災・けがの原因に	
<ul style="list-style-type: none"> <li>落としたり、硬いものにぶつけない。</li> <li>電源コードが、熱を持ったものに触れたり、近づかないように注意する。</li> <li>電源を入れたまま放置しない。使用後は電源を切る。</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>エスプレッソの抽出およびスチームによるミルクの加熱以外の目的で使用しない。</li> </ul>	
<b>設置</b> 守らないと感電・火災・けがの原因に	
<ul style="list-style-type: none"> <li>耐荷重30kg以上のテーブルに設置する。</li> <li>梱包材からの取り出し、本体の設置は1人で行わない。2人以上で作業する。</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>不安定な場所に設置しない。</li> <li>傾いた場所に設置しない。</li> <li>たたみ、じゅうたん、テーブルクロスなど熱に弱い敷物の上に設置しない。</li> <li>オープン、暖房器具、コンロなど熱源の近くに設置しない。</li> <li>壁や家具の近くに設置しない。蒸気で壁や家具が傷むため。</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>開梱時や梱包時に落としたり、硬いものをぶつけないよう注意する。</li> </ul>	
<b>お手入れ</b> 守らないと感電・故障の原因に	
<ul style="list-style-type: none"> <li>お手入れ、定期メンテナンスは電源スイッチを切り、必ずプラグを抜いてから行う。</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>食器洗い乾燥機で洗浄しない。</li> <li>ジェット水やスチームクリーナー、エアダスターで洗浄・清掃しない。</li> <li>パーツ類の乾燥に電子レンジを使わない。</li> <li>本体に直接水をかけたりしない。</li> </ul>	
<b>廃棄</b> 守らないと近隣・行政の迷惑に	
<ul style="list-style-type: none"> <li>廃棄する場合は市町村のごみ出し基準に従う。通常は有料粗大ごみ扱い。</li> </ul>	

# 03 各部の名称



名称	用途
① 電源スイッチ	本体のメイン電源スイッチ
② 脚	製品本体を安定させる
③ ドリップトレイ	排水を貯める
④ スチームノズル	ミルク加温用のスチーム出口
⑤ スチームレバー	スチームの量を調整
⑥ セレクターレバー	コーヒー抽出レバー
⑦ ボイラー圧力計	スチームの圧力計
⑧ セレクターダイヤル	メニュー、レシピ設定用

名称	用途
⑨ グループヘッド	コーヒー抽出用の水の加熱
⑩ ポルタフィルター	フィルターをセットする器具
⑪ ディスプレイ	メニュー、レシピの表示(詳細はP24参照)
⑫ 水槽タンク	スチーム、コーヒー抽出用の水槽
⑬ 水圧ポンプ圧力計	コーヒー抽出時の水圧
⑭ 給水ホース	タンクからの給水用
⑮ 排水口	余剰スチーム圧、余剰水圧用安全弁
⑯ カップウォーマー	抽出前のカップを温める

# 04 付属品、ご購入者限定特典

品名	仕様・用途		品名	仕様様・用途	
1 シングルショットポルタフィルター	シングル		12 メリタ コーヒークリーニングパウダー	1.0kg入り	
2 ダブルショットポルタフィルター	ダブル		13 タンパー	ステンレス製	
3 フィルター	シングル用 (深さ23mm)		14 拭き取りクロス	本体拭き取り用	
4 フィルター	シングル用 (深さ25mm)		15 タンピングマット	ゴム製	
5 フィルター	ダブル用 (深さ26mm)		16 レンチ	ステンレス製	
6 フィルター	ダブル用 (深さ28mm)		17 ウェルカムカード	日本語	
7 フィルター	ダブル用 (深さ30mm)				
8 シャワープレート	ステンレス製				
9 フィルターホルダースプリング	ホルダー内に 取り付けてフィ ルターを固定				
10 ブラインドフィルター	グループヘッド クリーニング時 に使用				
11 清掃用ブラシ	シャワープレ ートクリーン グ用				

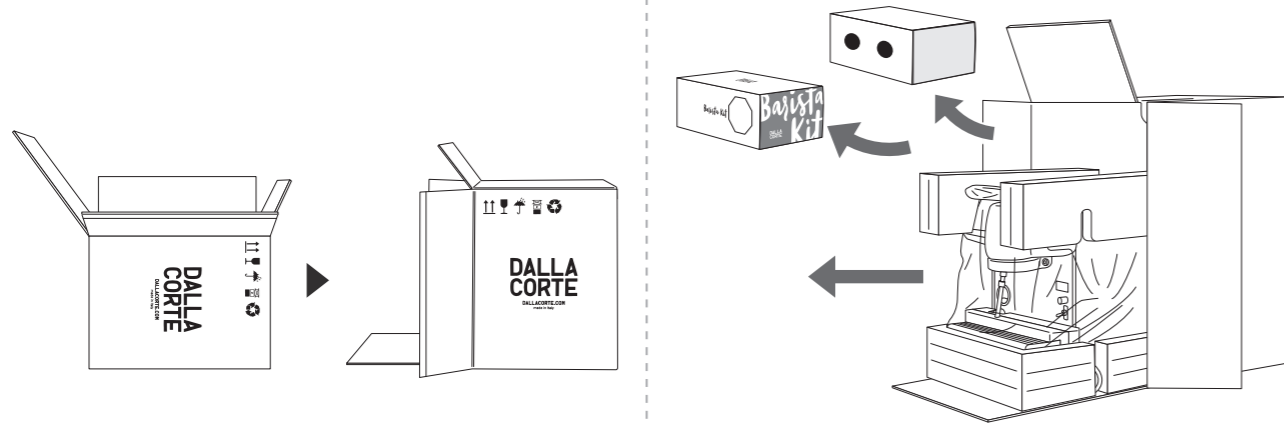
## ご購入者限定特典

品名	数量	
1 コーヒーカップ	2	
2 デミタスカップ	2	
3 ミルクピッチャー	1	
4 エプロン	1	

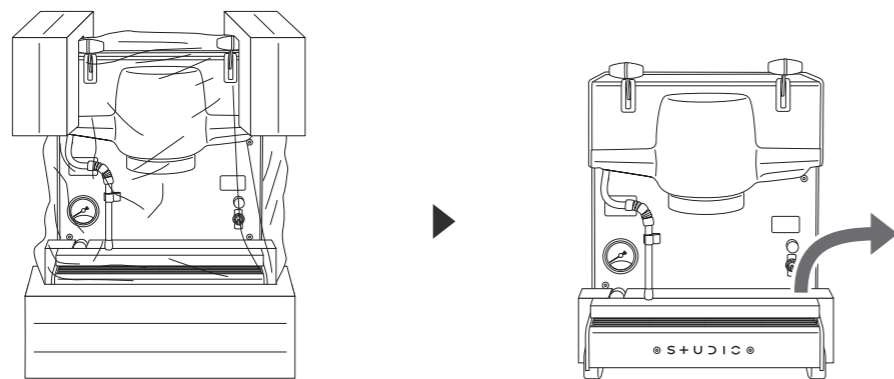
# 05 設置

## カートンから取り出す

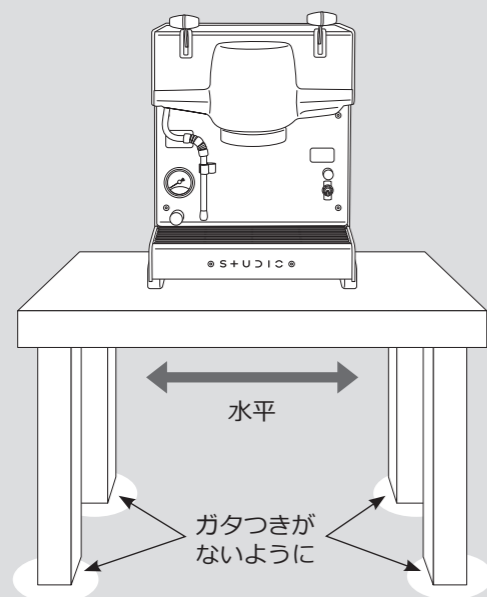
- 1 DALLACORTEのロゴが横向きの状態で箱のテープを外し、DALLA CORTEのロゴが正立するように倒します。
- 2 付属品とご購入者限定特典の箱を2箱取り出します。本体の後側に手を入れ、本体を持ってゆっくり引き出します。



- 3 上の2つの緩衝材とビニール袋を外し、本体を持ち上げて下の緩衝材から取り出します。最後にトレーの緩衝材を抜き取ります。



## 台の上に置く

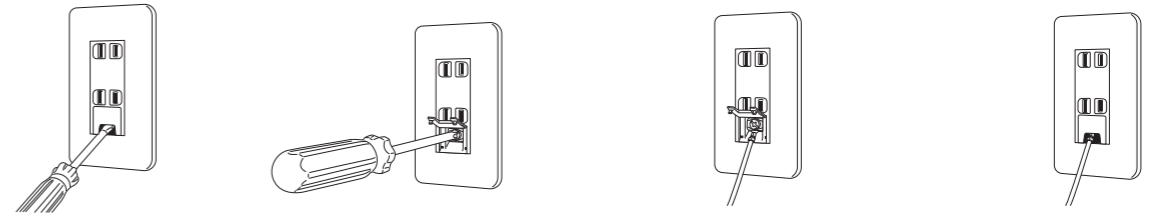


- 必ず水平の場所に置きます。
- 設置するテーブルはしっかりとしたものを選び、足がガタつかないように調整してください。傾かないよう水平に設置してください。本製品は本体だけで28kgの重量があります。

## アース線の接続

電源プラグは必ずアース線付きの壁コンセントに接続してください。

### ネジ式アース端子



マイナスドライバーをアース端子の穴に入れて上に持ち上げるとふたが開きます。

プラスのドライバーでネジを緩めます。

アース線の先端の端子を下から差し込みます。

プラスのドライバーでねじを締め固定します。フタをパチンと音がするまで押しつけて閉めます。

**注意** • アース線の接続が終わってから電源プラグを差し込んでください。

### 延長コードのアース端子に注意



本機のアース端子を延長コードのアース端子に接続しても、延長コードのアース端子が接続されていないとアースの効果はありません。本機のアース端子は、直接壁コンセントのアース端子に接続してください。

### なぜアース線をつなぐ必要があるのですか？

本機の外側はステンレス製のため電気をよく通します。このため、使用者が感電しないように内部は絶縁構造となっており、通常は外側のステンレス部分に触れても感電することはありません。しかし、機器の内部に水が入ったり部品故障で漏電が起きると、電源回路、外側ケース、人を通して床面に電流が流れ、感電することがあります。

アースを接続しておくこと、もし漏電が起きてもアースを通して電流が流れるので、使用者が触れても感電しなくなります。さらに、漏電遮断器が設置されている家庭では、自動的にブレーカーが落ちて機器の発火などの重大事故を防ぐことができます。アース線が接続されていないと、漏電遮断器が漏電を感知できません。

また、アースを接続することで静電気対策にもなります。

- アース線はプラグを差し込む壁コンセントとは別の壁コンセントのアース端子に接続しても問題ありません。

# 06 ご使用前の準備

## 水槽タンクの洗浄



水槽タンクの8分目まで水を入れます。



食器用中性洗剤を数滴入れます。

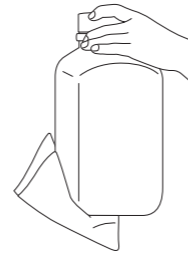


ふたを閉めて指で穴をふさぎ、数回振って汚れを落とします。

**注意** ● 汚れが気になるときはスポンジブラシでこすってください。



泡が出なくなるまで、よくすすいでください。



水槽タンクの周りの水滴が、本体内部に浸み込まないように乾いた布で拭き取ります。

## パーツの洗浄



ポルタフィルター



ブラインドフィルター



タンパー



ピッチャー



フィルター

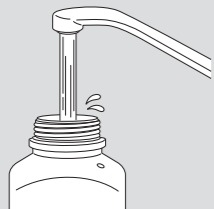


カップ

パーツ類は中性洗剤を付けたスポンジでよく洗い、完全に乾いてからご使用ください。

# 07 使用する水

水道水以外はご使用にならないでください。



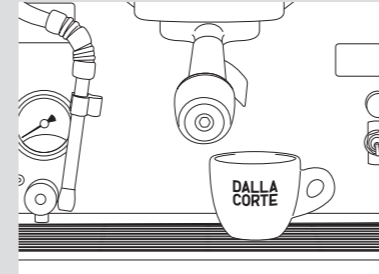
- 加温した水は入れないでください。故障の原因になります。
- ミネラルウォーター、炭酸水、井戸水、清涼飲料水、牛乳等は使用しないでください。
- 熱湯、温水も入れないでください。

# 08 フィルターの選択

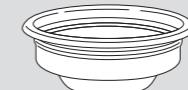
## エスプレッソ初心者講座 <シングルショットとダブルショット>

### シングルショット

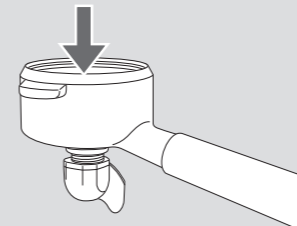
シングルショットとは、シングルショットポルタフィルターを使い、1回の抽出を1つのカップで受けること。



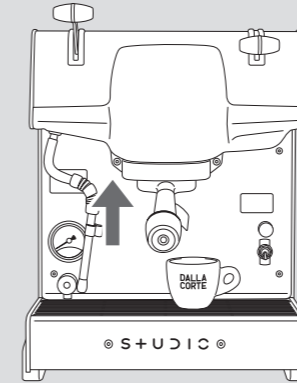
シングルショット  
フィルター  
(深さ23mm)



シングルショット  
フィルター  
(深さ25mm)

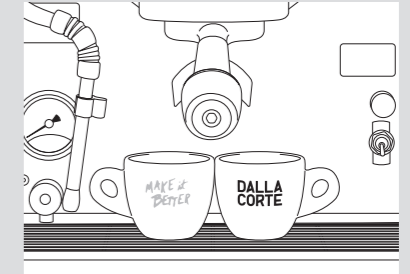


シングルショットポルタフィルター

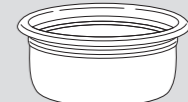


### ダブルショット

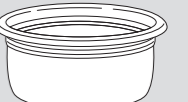
ダブルショットとは、ダブルショットポルタフィルターを使い、同時に2カップで受けること。



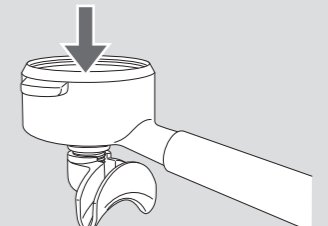
ダブルショット  
フィルター  
(深さ26mm)



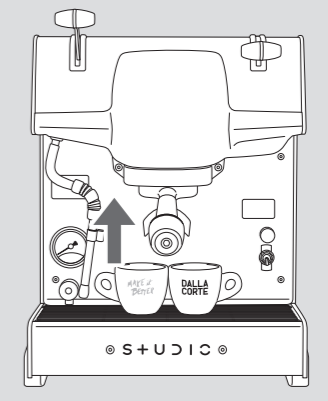
ダブルショット  
フィルター  
(深さ28mm)



ダブルショット  
フィルター  
(深さ30mm)



ダブルショットポルタフィルター



### フィルターの選定

シングルショット用フィルターの種類とコーヒー濃度

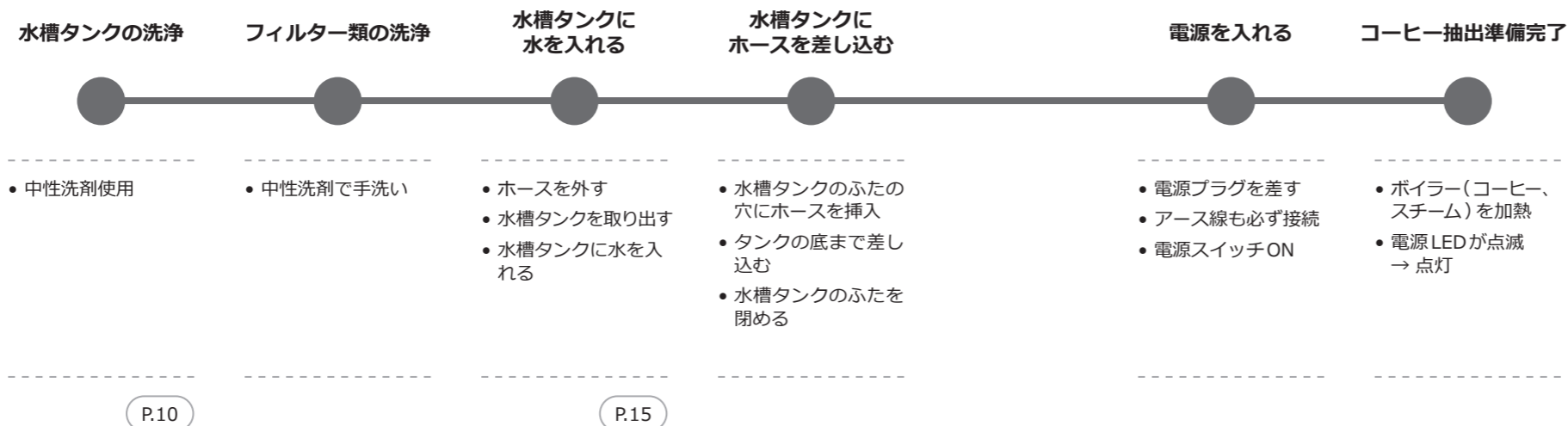
- ・ 深さ23mm：標準
- ・ 深さ25mm：若干濃いめ

ダブルショット用のフィルターの種類とコーヒー濃度

- ・ 深さ26mm：標準
- ・ 深さ28mm：少し濃いめ
- ・ 深さ30mm：濃いめ

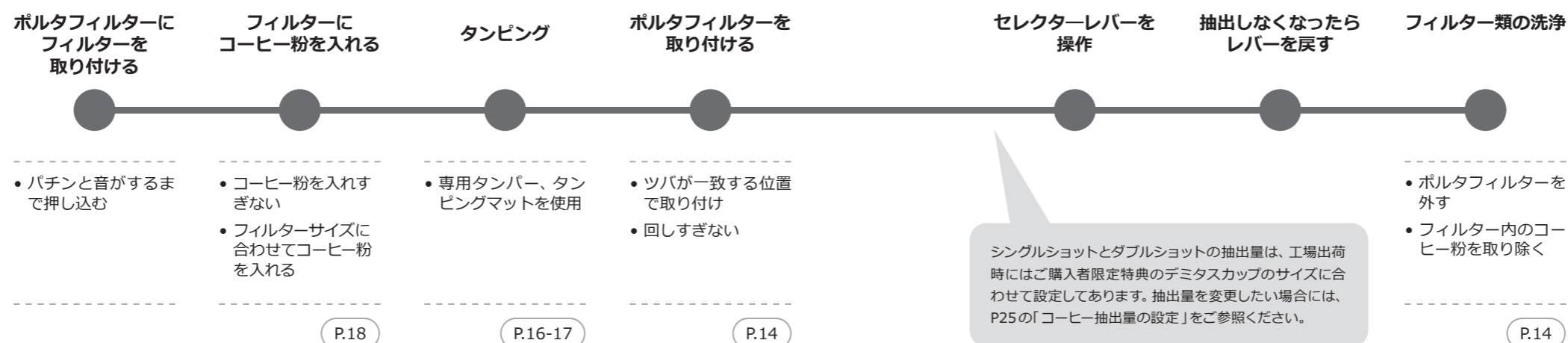
# 09 使用手順

## 使用準備



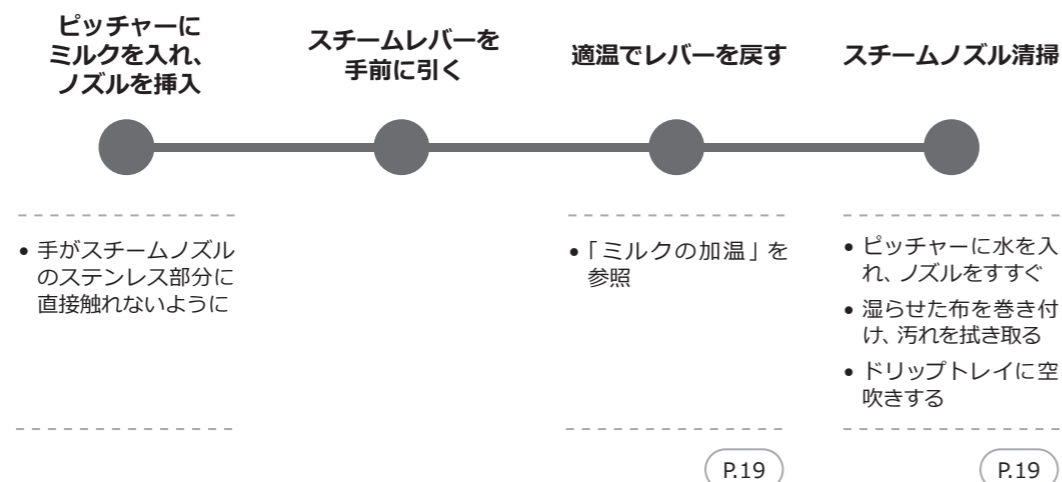
初期設定はイタリア語で設定されています。取扱説明書は英語設定に基づいて作成されていますので、英語に設定変更してからご使用ください。

## コーヒー抽出手順



シングルショットとダブルショットの抽出量は、工場出荷時にはご購入者限定特典のデミタスカップのサイズに合わせて設定してあります。抽出量を変更したい場合には、P25の「コーヒー抽出量の設定」をご参照ください。

## ミルクフォーム

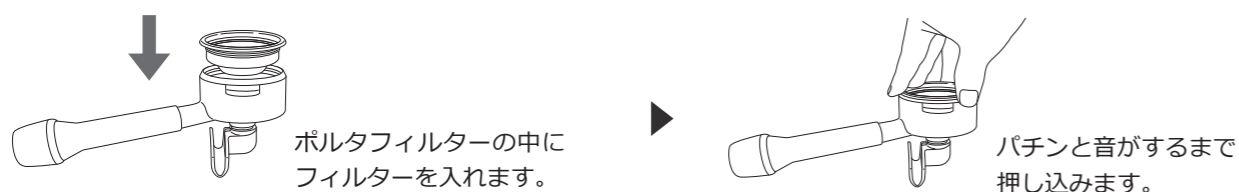


## 清掃サイクル

フィルター類	使用開始時・使用終了時ごとにお湯ですすぎ洗浄
フィルター/グループヘッド	使用した日の最後に(1日1回)メリタ コーヒークリーニングパウダー使用抽出ごとにお湯ですすぎ洗浄
水槽タンク	初期使用時・使用した日の最後に(1日1回)

# 10 パーツの取り付け・取り外し

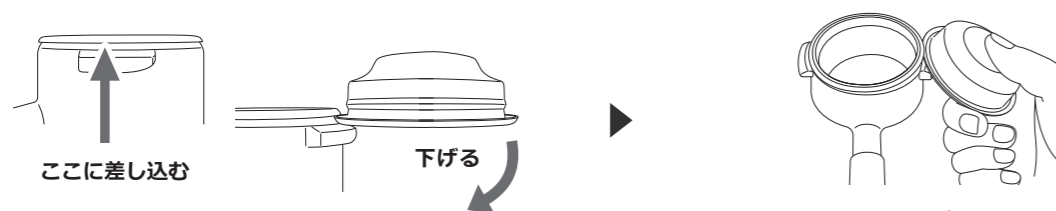
## ポルタフィルターにフィルターを取りつける



ポルタフィルターの中にフィルターを入れます。

パチンと音がするまで押し込みます。

## ポルタフィルターからフィルターを外す



ここに差し込む

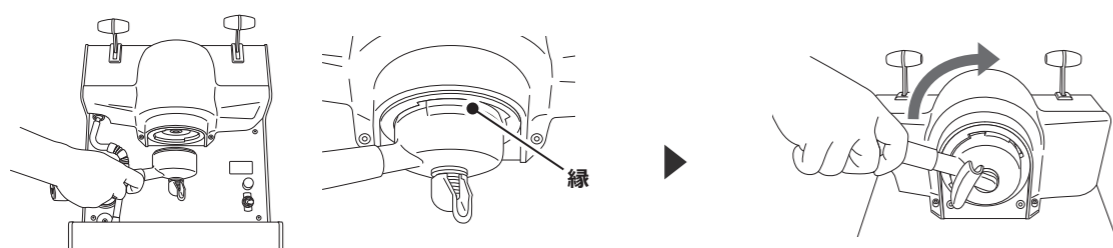
下げる

フィルターとポルタフィルターの隙間に別のフィルターの縁を差し込みます。

てこの原理でフィルターが外れます。完全に外れない場合は、反対側も同じようにフィルターの縁を差し込んで外してください。

- 注意**
- ポルタフィルターが熱いうちにフィルターを外さないでください。ポルタフィルター内のお湯が漏れてやけどをする恐れがあります。
  - ポルタフィルターを外すときは電源スイッチを切り、コンセントを抜いてから行ってください（アース線を外す必要はありません）。

## ポルタフィルターの取り付け方



グループヘッドの切り欠きにポルタフィルターの縁が一致する位置でポルタフィルターをはめ込みます。

ハンドルを右に回すと固定されます。ハンドルの角度は正面より左約15度あたりになります。

- 注意**
- 回し過ぎると外れにくくなります。

## ポルタフィルターの取り外し方



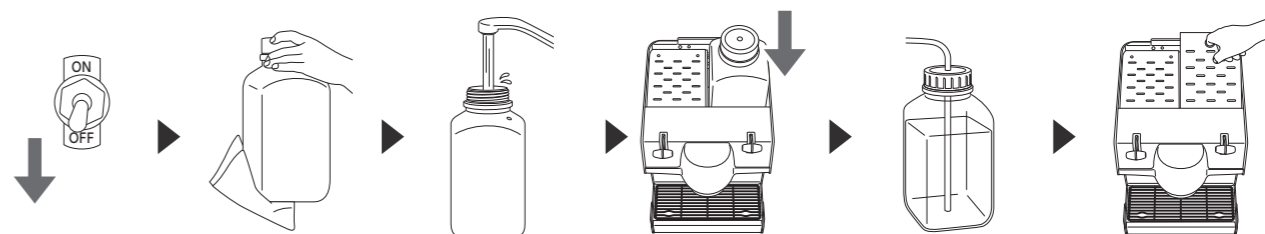
ハンドルを左に45度回します。

まっすぐ下におろすとポルタフィルターが外れます。

- 注意**
- 傾いていると外れにくくなります。

## 水槽タンクの取り付け方

• 電源スイッチを切り、電源プラグを抜いてから行ってください。



電源スイッチを切り、電源プラグを抜きます。

水槽タンクの周りの水滴をきれいに拭き取ります。

水槽タンクに水を入れ、しっかりふたをします。

本体に水槽タンクをセットします。

水槽タンクのふたの穴に、ホースを差し込みます。

最後に金属板のふたを閉めてください。

- 注意**
- 水滴が本体の内部に入ると、内部で漏電する恐れがあります。
  - タンクはどの向きでも取ります。

## 水槽タンクの取り外し方

• 電源スイッチを切り、電源プラグを抜いてから行ってください。



電源スイッチを切り、電源プラグを抜きます。

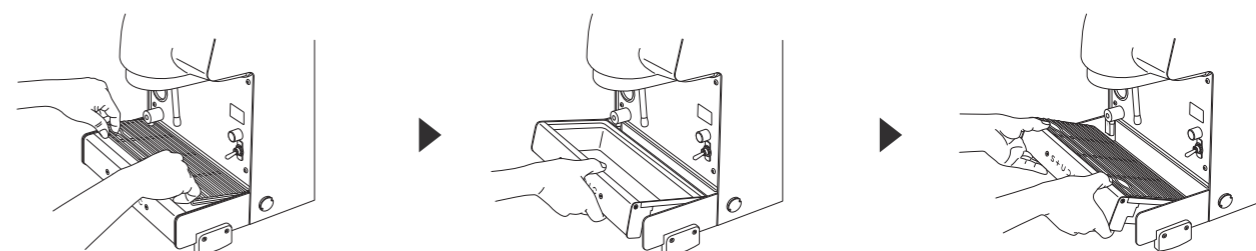
本体上面の2枚の金属板のうち、右側の金属板の穴に指をかけて持ち上げます。

水槽タンクに挿入してあるホースを抜きます（水が垂れないように乾いたタオルで押さえながら抜いてください）。

そのまま真上に水槽タンクを引き上げると取り出すことができます。

- 注意**
- 水の入った状態で水槽タンクを取り外す場合は、こぼれないように注意して外してください。

## ドリップトレイ・ドレーンパンの取り外し方・取り付け方



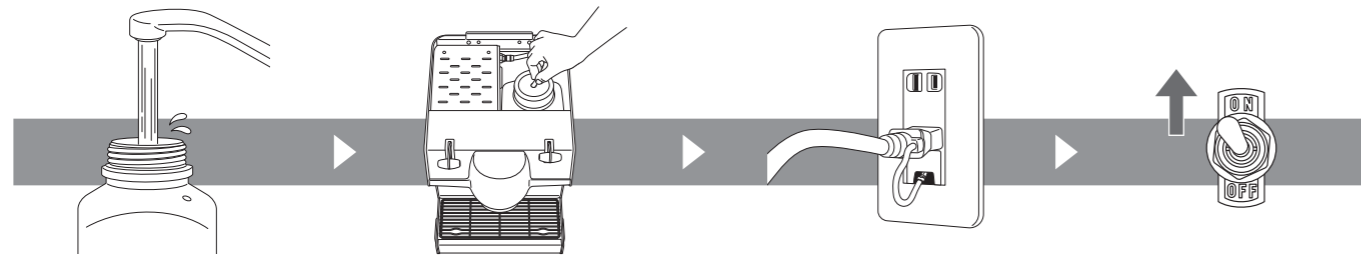
ドリップトレイの手前の穴に指を入れ、上に持ち上げドレーンパンから外します。

ドレーンパンの手前を少し持ち上げてから引き出し、本体から外します。

ドレーンパンの取り付けは、手前を持ち上げながら奥に差し込み、突き当たったら手前を下げ、はめ込みます。



# 11-1 コーヒーの抽出



水槽タンクに水を入れ、ふたをします。  
 ・水量はタンクの首下まで  
 ・水滴を拭き取る

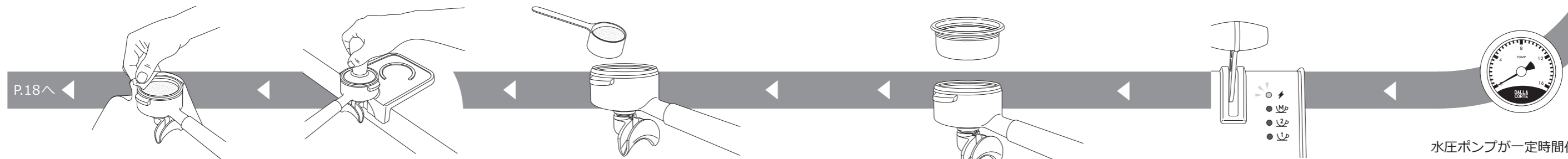
本体に水槽タンクをセットし、ホースを差し込みます。

電源プラグをコンセントに差し込みます。

電源スイッチを入れます。

	ディスプレイ	ボイラー	LED	水圧ポンプ・ボイラーポンプ圧力
1		コーヒーボイラー加熱開始	電源ランプ点滅開始	水圧ポンプ動作開始 動作中9bar
2				コーヒーボイラー満水 水圧ポンプ停止 徐々に圧力上昇0~12bar
3		コーヒーボイラー加熱終了 スチームボイラー加熱開始	電源ランプ点灯	
4		スチームボイラー加熱終了		正面圧力計1.0~1.4bar

工場出荷時には以下の温度と抽出量を設定しております。  
 コーヒーボイラー 95℃  
 スチームボイラー 123℃  
 付属のデミタスカップのサイズに合わせてシングルショット・ダブルショットの抽出量を設定。温度や抽出量を変更したい場合は、P24-P25をご参照ください。



P.18へ

フィルターの緑のコーヒー粉を取り除きます。

タンパーでコーヒー粉をタンピングします。  
 ・タンピング方法は下記参照

フィルターに挽きたてのコーヒー粉を入れます。  
 ・コーヒー粉の量はP18参照

ポルタフィルターにフィルターをはめ込みます。  
 ・フィルターの選択はP11参照

規定水量がボイラーに入ると加熱が始まり、LEDが点滅します。設定温度になるとLEDが点灯に代わります。(約8分)

水圧ポンプが一定時間作動します。ポンプ動作中に水圧計が約9barであることを確認してください。コーヒーボイラー加熱中は12barまで上昇します。

## コーヒーのタンピング



1 付属のタンピングマットをテーブルのふちに突き当てて設置します。

2 フィルターにコーヒー粉を入れます。

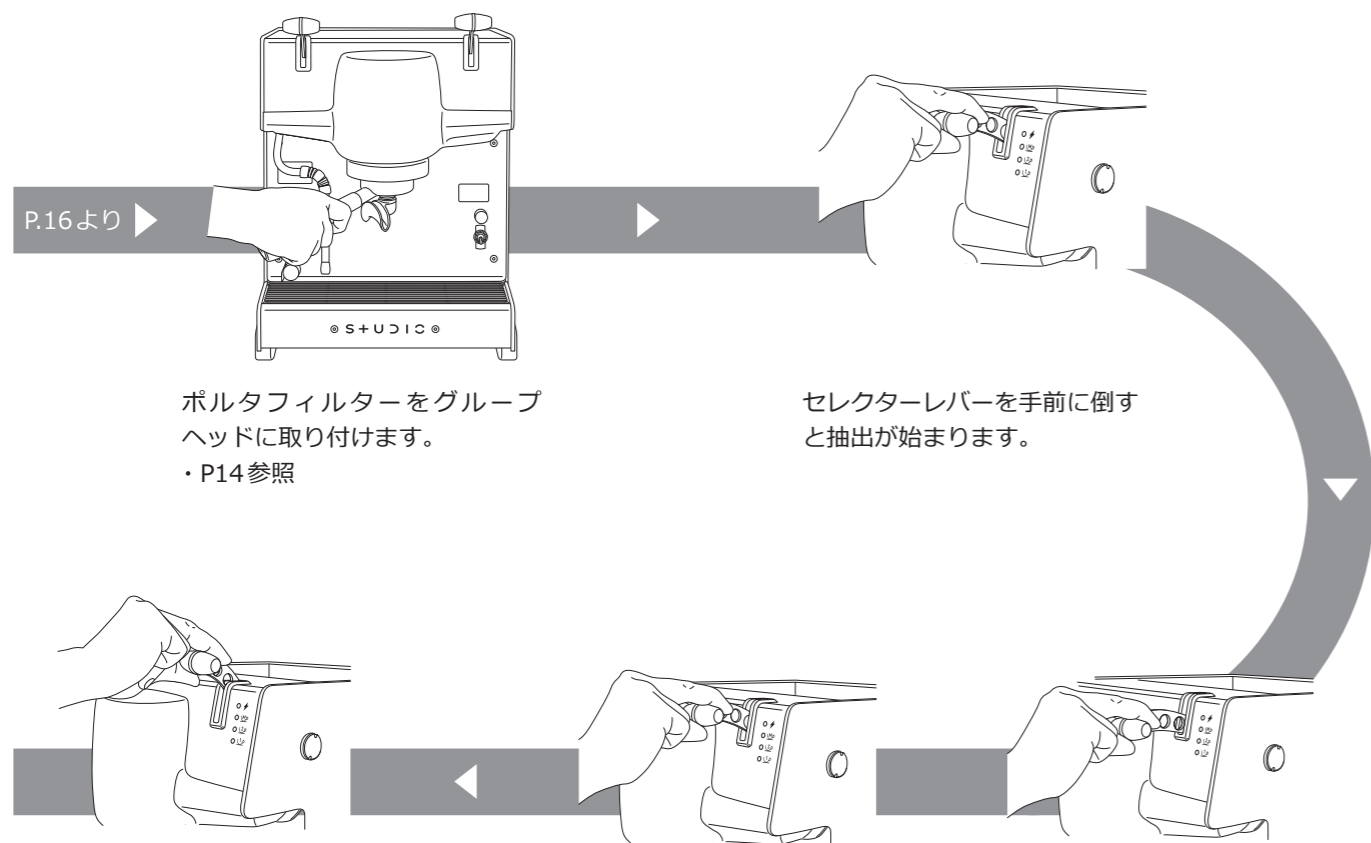
3 ポルタフィルターをタンピングマットの窪みに押し当てます。

4 タンパーをコーヒー粉に載せます。

5 コーヒー粉が平らになるように、タンパーを左右に回しながら押し付け、表面を整えてください。

ポルタフィルターが動かないようにハンドルをしっかり握りタンピングマットに押し付け、固定します。

# 11-2 コーヒーの抽出



ポルタフィルターをグループヘッドに取り付けます。  
・P14参照

セレクターレバーを手前に倒すと抽出が始まります。

抽出が終わって、コーヒーが滴下しなくなったらセレクターレバーを戻せば抽出終了です。

**ダブルショット**  
ダブルショットの場合は2の位置まで倒してください。

**シングルショット**  
シングルショットの場合はセレクターレバーを1の位置まで倒してください。

- 注意**
- ポルタフィルター、フィルターは使用后清掃してください。抽出する際は清掃したものをご使用ください。
  - 抽出中はグループヘッド表面が高温になります。本体表面の金属部分には触れないでください。
  - グループヘッドの下に手を入れないでください。

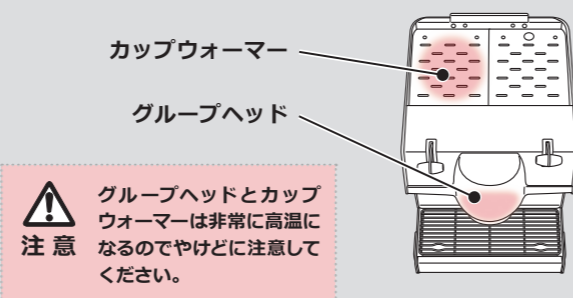
## コーヒーの量

- 本製品には抽出の濃さに合わせて、フィルターが数種類付属されています。
- ポルタフィルターの種類、フィルターの深さによって、コーヒーの適量、抽出時間が変わります。右の表に従ってコーヒー粉の量を調整してください。
- コーヒーの抽出時間は20~30秒を目安にしてください。
- シングルショットは25mm、ダブルショットは30mmのフィルターから始めて、お好みで調節をしてください。

ポルタフィルター	フィルター深さ	コーヒー粉量(杯・g)
シングル	23mm	6-7g
	25mm	8-9g
ダブル	26mm	14-15g
	28mm	15-18g
	30mm	18-21g

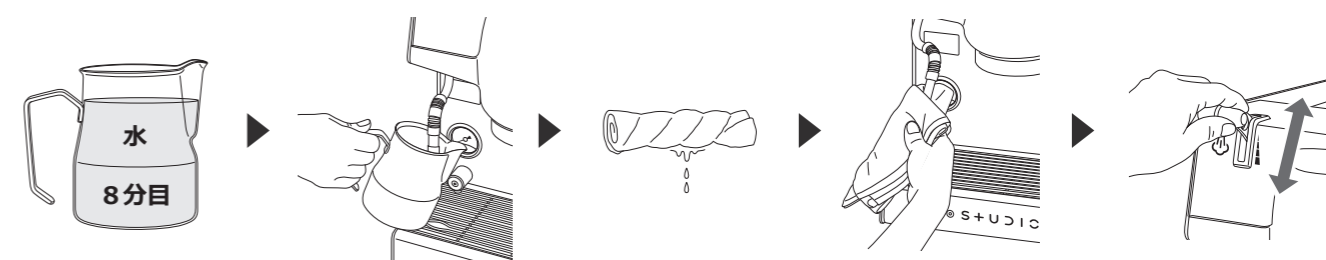
## おいしいコーヒーを淹れるポイント

- フィルターが冷めると、おいしいコーヒーを淹れることができません。ポルタフィルターは常にグループヘッドにセットし、一定の温度に保っておきます。
- コーヒーを淹れるカップが冷たい場合も、おいしいコーヒーを淹れることができません。本体の上面の2枚の金属板のうち、左側はカップウォーマーになっています。コーヒーを淹れる前にカップウォーマーにカップを置いて、温めておくことをお勧めします。



# 12 ミルクの加温

**ミルクの加温** 電源スイッチをONにした後、約20分でスチームの使用が可能になります。



ピッチャーに水を8分目まで入れます。

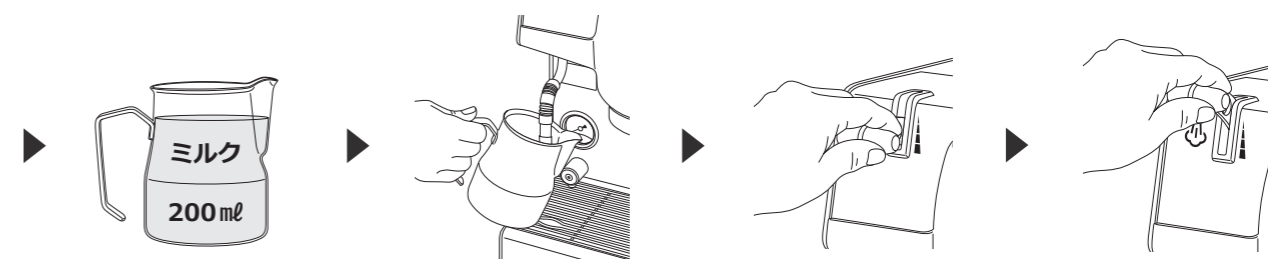
スチームノズルの先端をすすぎます。

清潔な布を水道水で湿らせ軽く絞っておきます。

スチームノズルに巻き付けます。

スチームレバーを2、3回操作し、蒸気が出ることを確認します。

- 注意**
- スチームが直接手にかからないように湿らせた布をスチームノズルに隙間なく巻きまます。慣れないうちは湿らせた布の上に乾いたタオルを巻いてください。



ピッチャーにミルクを入れます(吹きこぼれるので200ml以内にします)。

スチームノズルをピッチャーに差し込みます。ノズルの先端がミルクの中に入るように差し込みます。

スチームレバーを手前に倒し、ピッチャーの中にスチームを噴射します。

ミルクが適切な温度になったらスチームレバーを戻します。

- 注意**
- ミルクの加熱中にスチームノズルから50cm以内に顔を近づけないでください。
  - ミルクを過度に加熱しないでください(60℃台後半よりも温めると、たんぱく質が変性してしまいます)。
  - 子供を近づけないでください。
  - ミルクを加温するとき、スチームノズルを洗浄する以外の目的でスチームを出さないでください。

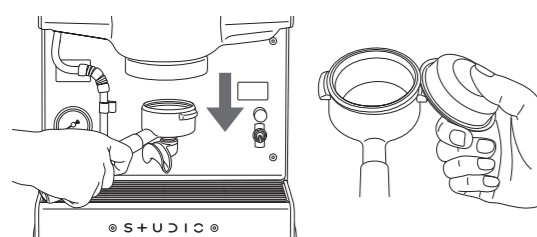
## ミルクの加温後

ミルクの被膜を取り除くため、湿らせた布でノズルを拭き取ります。

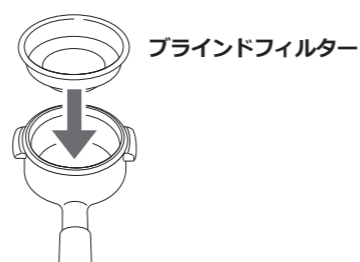


# 13 使用後のメンテナンス

## グループヘッドの洗浄



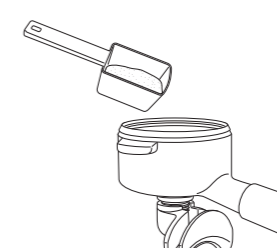
本体からポルタフィルターを外し、フィルターも外します。ドレーンパンが空の状態になっていることを確認します。



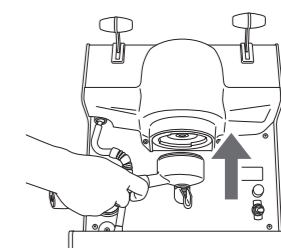
代わりにブラインドフィルターをポルタフィルターに取り付けます。



メリタコーヒークリーニングパウダーが手に触れる恐れがある場合は、ゴム手袋をします。



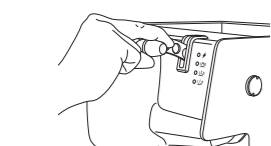
ブラインドフィルター内にメリタ コーヒークリーニングパウダー約5g(付属のスプーン半分程度)を投入します。



再度、ポルタフィルターをグループヘッドに取り付けます。

**注意** ●ブラインドフィルターは穴のないフィルターです。

**注意** ●ご使用前に「メリタ コーヒークリーニングパウダー」の取扱説明書をご確認ください。  
●「メリタ コーヒークリーニングパウダー」を誤って飲んだ場合は、大量の水を飲んで吐き出してください。

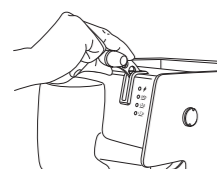


セレクターレバーをMに倒します。

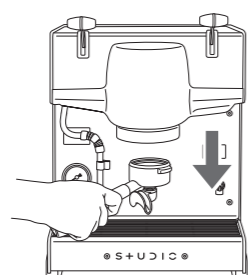
5秒保持

10回繰り返し

5秒保持



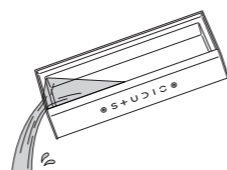
0に戻します。



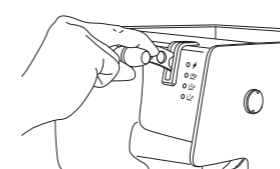
再度、ポルタフィルターを外します。



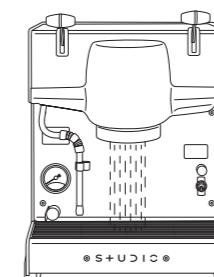
ブラインドフィルターを外してすすぎます。



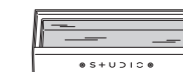
ドレーンパンにたまった水を捨てます。



セレクターレバーをMに倒し水を流します。



200ml(ドレーンパンの約3分の1)を流したらセレクターレバーを戻します。

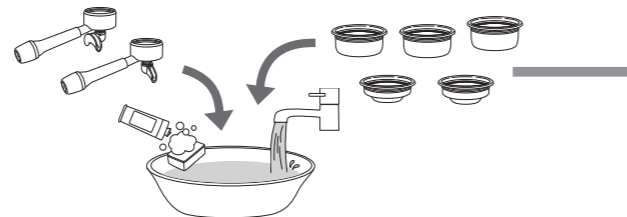


200ml流す

ドレーンパンにたまった水を捨てます。

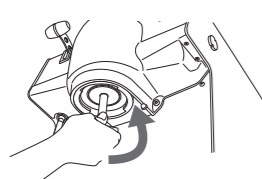
## フィルター類の洗浄

使い終わったら中性洗剤でフィルター類を洗浄します。

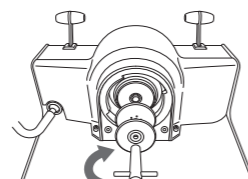


## シャワープレートの交換

- 1年に1回、新しいシャワープレートに交換することをお勧めします。
- 電源スイッチを切り、電源プラグを抜いてからマシンを冷ましてから行ってください。

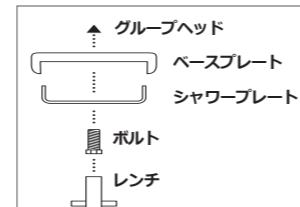


グループヘッド下部、中央にあるボルトを、付属のレンチで反時計回りに回して外します。ボルトと一緒にシャワープレートとベースプレートが外れます。



ベースプレートと新しいシャワープレートを重ね合わせた状態でボルトで固定します。ボルトは付属のレンチを使って時計回りに回し固定します。

断面イメージ



\*ベースプレートの窪みに、シャワープレート凸面が外側になるように合わせてはめ込む

## 長期間使用しない場合の保管方法

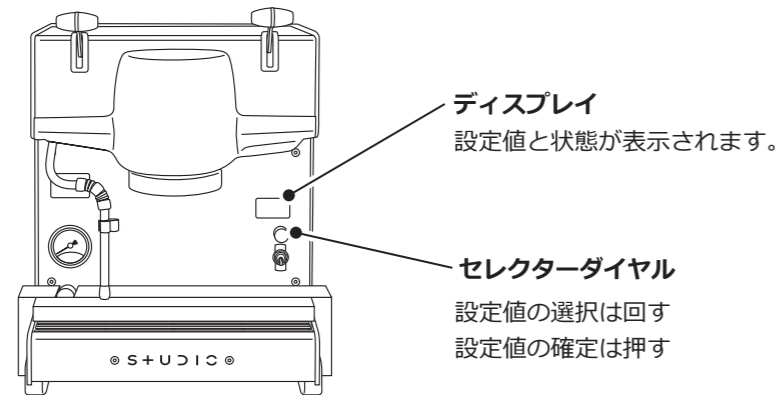
1. 水槽タンクの水を捨て、空の状態にしておきます。
2. いったん電源スイッチを入れ、LEDが点灯するまで加熱します。
3. 抽出レバーをMの位置に倒し、グループヘッド内部の水がなくなるまで抽出します。
4. 電源スイッチを切り、電源プラグを抜きます。
5. すぐにスチームを噴射し、ボイラーの蒸気を抜きます。
6. 本体が冷めたら、水槽タンクを取り出してふたを取り、逆さにしてタンク内を乾燥させます。
7. ポルタフィルターを外し、グループヘッドを清掃し、外したフィルター類も清掃します。
8. ドレーンパン内の水を捨てて乾燥させます。

**注意** ●ポルタフィルター、フィルター、タンパーはセットでご用意ください。  
●他社製のポルタフィルターに当社のフィルターを装着しないでください。フィルターが変形して使えなくなることがあります。他社製のポルタフィルターを使用したことが原因の故障については保証できません。

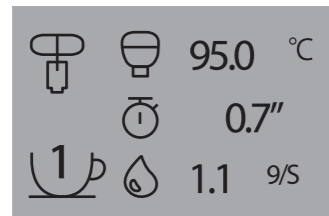
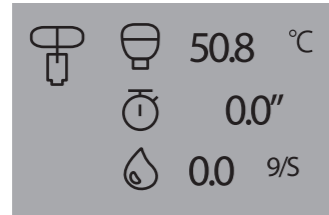
# 14-1 抽出条件の項目と設定方法

## 操作方法

- 本機はセレクトダイヤルを操作することで、コーヒーの抽出に関する各種条件設定が可能です。まず、現在の設定値や選択肢がセレクトダイヤル上のディスプレイに表示させます。次に、設定値の変更はセレクトダイヤルを押して項目を表示させ、セレクトダイヤルを回して設定値を選び、セレクトダイヤルをもう一度押して設定値を確定します。



## ディスプレイ表示



主なアイコン	
アイコン	内容
	現在のセレクトレバーの位置
	シングルショット、ダブルショットの選択 (次回の抽出まで表示されたまま)
	コーヒーボイラーの現在温度
	スチームボイラーの現在温度
	コーヒー抽出時間 (次回の抽出まで表示されたまま)
	湯量/秒
	スチームボイラー
	タイマー

## セレクトダイヤルの操作

- セレクトダイヤルを3秒以上押し、メインメニューが選択できるようになります。
- セレクトダイヤルを回すと「ボイラーのON/OFF」「ボイラーの温度設定」…のように項目が変化します。
- 設定したい項目で止め、セレクトダイヤルを押すことで、その項目の設定値を変更できるようになります。

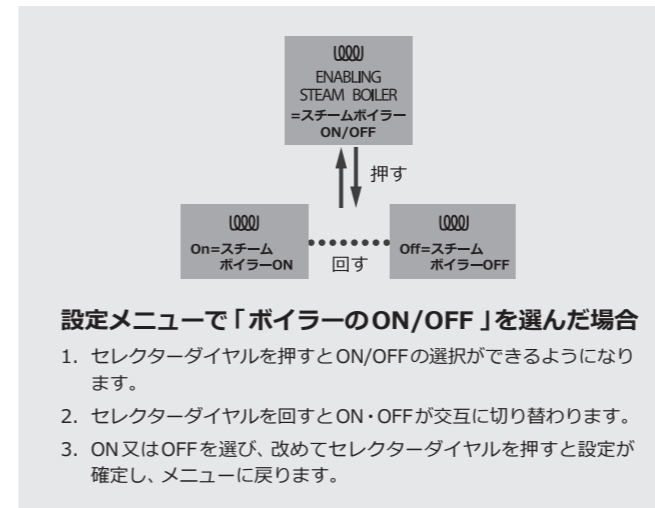
## 表示言語の切り替え

工場出荷時には、表示言語がイタリア語に設定されています。英語表記に変更する場合は、以下の操作を行います。・日本語の表示機能は搭載されておりません。

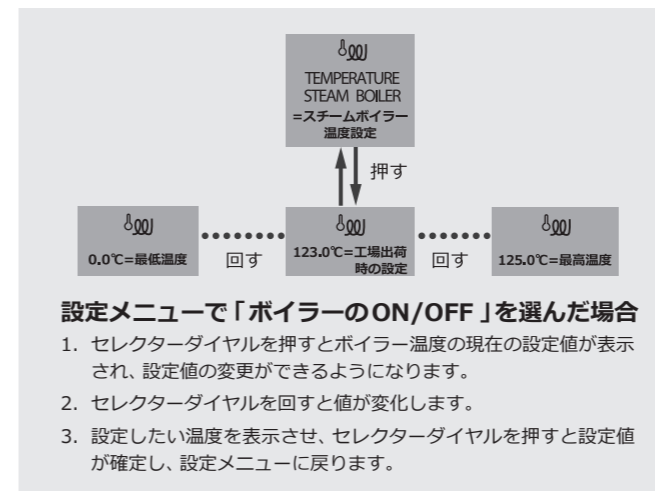


- セレクトダイヤルを3秒以上押し、メニューが表示されたらセレクトダイヤルを回し「LINGUA」の表示にします。
- セレクトダイヤルを押し「Italiano」の表示にしてから、セレクトダイヤルを回して「Inglese」を選択します。
- セレクトダイヤルを押すと英語表記になり、設定メニューの言語選択に戻り「LANGUAGE」と表示されます。
- セレクトダイヤルを回すことで設定メニューの項目が選択できます。

## 設定値の選択 例1「ボイラーのON/OFF」

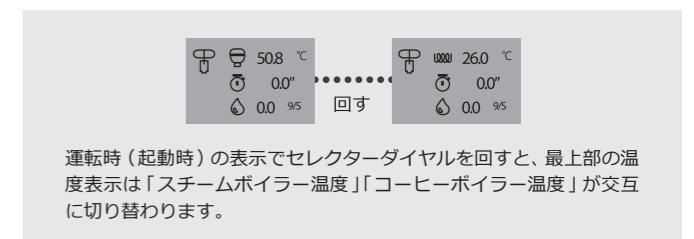


## 設定値の選択 例2「ボイラーの温度」



抽出条件の項目と設定方法		
No.	設定項目	参照ページ
1	スチームボイラーのヒーターのON/OFF	P 24
2	スチームボイラーの温度変更	P 24
3	コーヒーボイラーのON/OFF	P 24
4	コーヒーボイラーの温度変更	P 24
5	コーヒー抽出量の変更	P 25
6	フラッシング	P 25
7	ライトのON/OFF	P 25
8	抽出回数の確認	P 26
9	表示言語の変更	P 26
10	タイマーと時計の設定	P 26
10-1	自動停止の時間設定	P 27
10-2	起動タイマーのON/OFF	P 27
10-3	起動タイマーの時間設定	P 27
10-4	時計の設定	P 27
11	その他の設定	P 28-29

## 運転時表示の切り替え



# 14-2 抽出条件の項目と設定方法

## 1. スチームボイラーのON/OFF

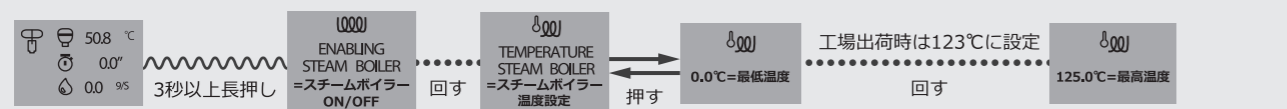


### 操作方法

セレクトダイヤルを長押し（3秒）し「ENABLING STEAM BOILER」の表示にします。さらにセレクトダイヤルを押すと、現在のスチームボイラーのヒーター ON/OFFが表示されます。セレクトダイヤルを回すとON/OFFが切り替わります。どちらかで止め、最後にセレクトダイヤルを押すと設定が保存され、「ENABLING STEAM BOILER」の表示に戻ります。セレクトダイヤルを回して「ESC」表示にして、セレクトダイヤルを押すとコーヒー抽出モードに戻ります。

- 工場出荷時はONになっています。
- OFFにするとスチームが使えません。

## 2. スチームボイラーの温度変更

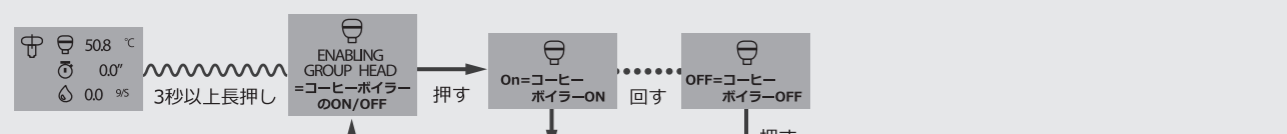


### 操作方法

セレクトダイヤルを長押し（3秒）し、メニューの変更が可能になったらセレクトダイヤルを回し「TEMPERATURE STEAM BOILER」の表示にします。さらにセレクトダイヤルを押すと、現在の設定温度が表示されます。セレクトダイヤルを回す設定温度を変えることができます。好みの設定温度が表示されたら、セレクトダイヤルを押すと設定温度が保存され、「TEMPERATURE STEAM BOILER」の表示に戻ります。セレクトダイヤルを回して「ESC」表示にして、セレクトダイヤルを押すとコーヒー抽出モードに戻ります。

- 工場出荷時は123°Cになっています。
- スチーム設定温度は125°Cまで調節可能です。
- エスプレッソマシンのみ抽出する場合にはOFFにすることで消費電力を抑えることができます。

## 3. コーヒーボイラーのON/OFF



### 操作方法

セレクトダイヤルを3秒以上押しとメニューの変更が可能になります。セレクトダイヤルを回し「ENABLING GROUP HEAD」の表示にします。さらにセレクトダイヤルを押すと、現在のコーヒーボイラーのヒーターのON/OFFが表示されます。セレクトダイヤルを回すとON/OFFが切り替わります。どちらかで止め、最後にセレクトダイヤルを押すと設定が保存され、「ENABLING GROUP HEAD」の表示に戻ります。セレクトダイヤルを回して「ESC」表示にして、セレクトダイヤルを押すとコーヒー抽出モードに戻ります。

- 工場出荷時はONになっています。
- OFFにするとコーヒーの抽出はできません。
- スチームのみ使用する場合にはOFFにすることで消費電力を抑えることができます。

## 4. コーヒーボイラーの温度変更

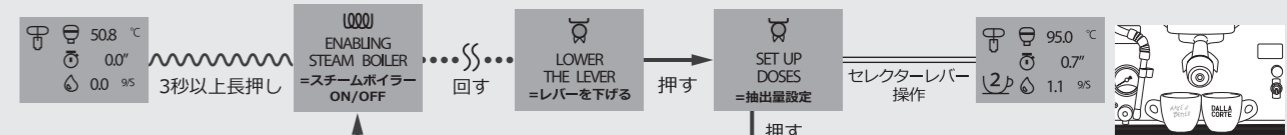


### 操作方法

セレクトダイヤルを3秒以上押しとメニューの変更が可能になります。セレクトダイヤルを回し「TEMPERATURE GROUPE HEAD」の表示にします。さらにセレクトダイヤルを押すと、現在の設定温度が表示されます。セレクトダイヤルを回すことで設定温度を変えることができます。好みの設定温度が表示されたら、セレクトダイヤルを3秒以上押しと設定温度が保存され、「TEMPERATURE GROUPE HEAD」の表示に戻ります。セレクトダイヤルを回して「ESC」表示にして、セレクトダイヤルを押すとコーヒー抽出モードに戻ります。

- 工場出荷時は95°Cになっています。
- 抽出温度の設定は105°Cまで調節可能です。

## 5. コーヒー抽出量の設定（ダブルショット）

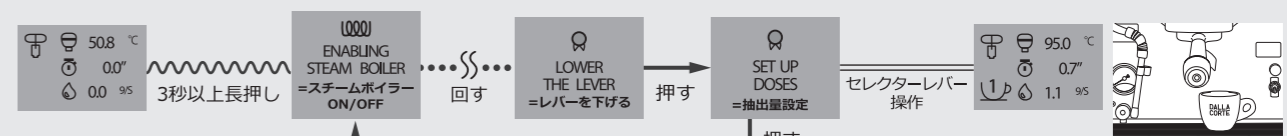


### 操作方法

セレクトダイヤルを3秒以上押しとメニューの変更が可能になります。セレクトダイヤルを回し「SET UP DOSES」の表示にします。さらにセレクトダイヤルを押すと「Lower the lever」と表示します。ダブルショット用のフィルターとポルタフィルターをセットし、抽出量を合わせたコーヒーカップをセットします。セレクトダイヤルを2の位置まで倒して、コーヒーを抽出します。適量になったら、セレクトダイヤルを1に戻すと抽出が止まり、表示が「Lower the lever」に戻ります。同時にダブルショットの抽出量が設定されます。セレクトダイヤルを押すと「SET UP DOSES」に戻ります。

- 工場集荷時は付属のコーヒーカップに合わせた量に設定してあります。

## コーヒー抽出量の設定（シングルショット）

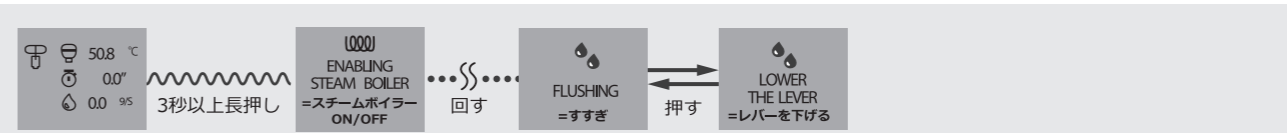


### 操作方法

セレクトダイヤルを3秒以上押しとメニューの変更が可能になります。セレクトダイヤルを回し「SET UP DOSES」の表示にします。さらにセレクトダイヤルを押すと「Lower the lever」と表示します。シングルショット用のフィルターとポルタフィルターをセットし、抽出量を合わせたコーヒーカップをセットします。セレクトダイヤルを1の位置まで倒して、コーヒーを抽出します。適量になったら、セレクトダイヤルを2に戻すと抽出が止まり、表示が「Lower the lever」に戻ります。同時にシングルショットの抽出量が設定されます。セレクトダイヤルを押すと「SET UP DOSES」に戻ります。

- 工場集荷時は付属のコーヒーカップに合わせた量に設定してあります。

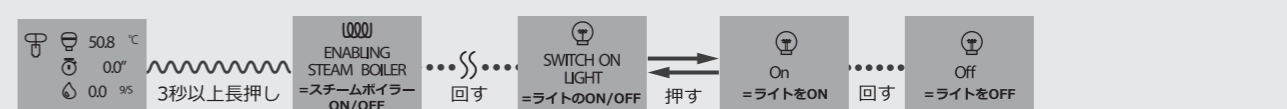
## 6. フラッシング



### 操作方法

セレクトダイヤルを3秒以上押しとメニューの変更が可能になります。セレクトダイヤルを回し「FLUSHING」の表示にします。さらにセレクトダイヤルを押すと「LOWER THE LEVER」と表示されます。セレクトダイヤルを前に倒すと「FLUSHING IN PROGRESS」と表示され、熱湯が間隔を置いて吐出されます。セレクトダイヤルを元に戻すと熱湯の吐出が停止し、「LOWER THE LEVER」の表示に戻ります。

## 7. ライトのON/OFF



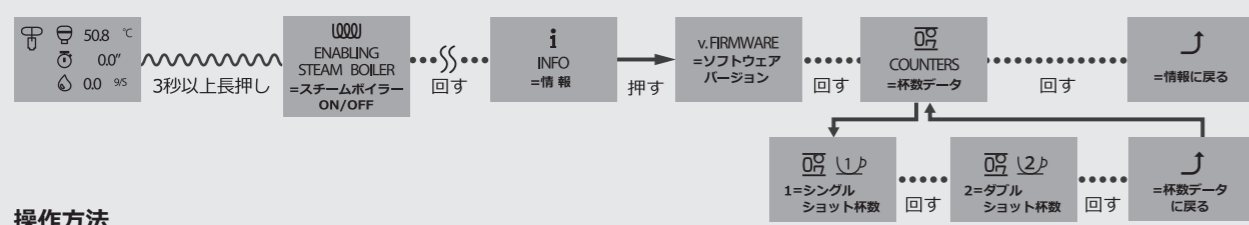
### 操作方法

セレクトダイヤルを3秒以上押しとメニューの変更が可能になります。セレクトダイヤルを回し「SWITCH ON LIGHT」の表示にします。さらにセレクトダイヤルを押すと現在のライトのON/OFFが表示されます。セレクトダイヤルを回すとON/OFFが切り替わります。どちらかで止め、最後にセレクトダイヤルを押すと設定が保存され、「SWITCH ON LIGHT」の表示に戻ります。セレクトダイヤルを回して「ESC」表示にして、セレクトダイヤルを押すとコーヒー抽出モードに戻ります。

- 工場出荷時はONになっています。

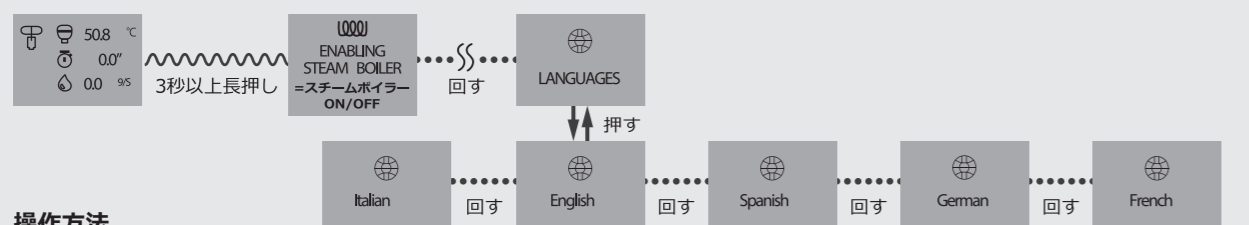
# 14-3 抽出条件の項目と設定方法

## 8. 抽出回数の確認



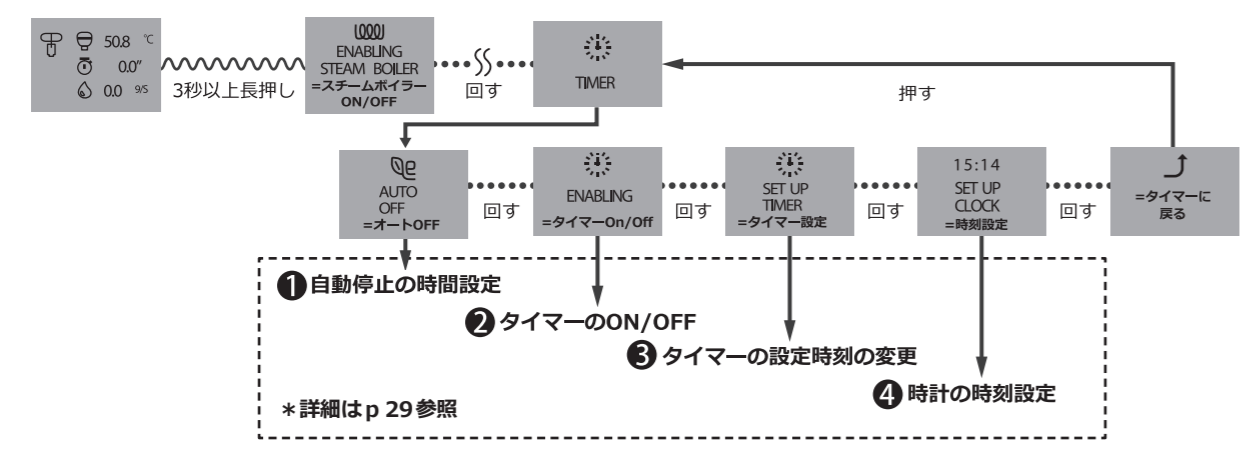
**操作方法**  
 セレクターダイヤルを長押し（3秒）し、メニューの変更が可能になったらセレクターダイヤルを回し「INFO」の表示にします。さらにセレクターダイヤルを押すと「ファームウェアのバージョン」「COUNTERS」「元に戻る」の順に表示が切り替わります。「COUNTERS」表示でセレクターダイヤルを押すと「シングルショットの抽出回数」「ダブルショットの抽出回数」「元に戻る」の順に表示されます。「元に戻る」表示でセレクターダイヤルを押すと「COUNTERS」表示に戻ります。さらにセレクターダイヤルを回して「元に戻る」の表示にしてセレクターダイヤルを押すと「INFO」表示に戻ります。

## 9. 表示言語の変更（英語から他の言語を選択する場合）



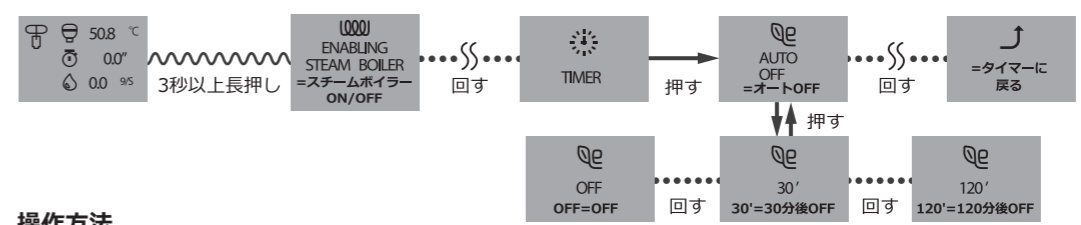
**操作方法**  
 セレクターダイヤルを長押し（3秒）し、メニューの変更が可能になったらセレクターダイヤルを回し「LANGUAGES」の表示にします。さらにセレクターダイヤルを押すと現在の言語を表示します。セレクターダイヤルを回すと「イタリア語」「英語」「スペイン語」「ドイツ語」「フランス語」の順に切り替わります。それぞれの表示でセレクターダイヤルを押すと言語が確定し、「LANGUAGES」の表示に戻ります。

## 10. タイマーと時計の設定 項目ごとの詳細な設定方法



**操作方法**  
 セレクターダイヤルを長押し（3秒）し、メニューの変更が可能になったらセレクターダイヤルを回し「TIMER」の表示にします。さらにセレクターダイヤルを押すと「AUTO OFF」が表示されます。さらにセレクターダイヤルを回すことで「AUTO OFF」（自動停止の時間設定）「ENABLING」（タイマー機能のON/OFF）「SET UP TIMER」（タイマーの時間設定）「SET UP CLOCK」（時刻の設定）「元に戻る」を切り替えることができます。設定項目を選んでセレクターダイヤルを押すと、それぞれの設定が保存されます。「元に戻る」を表示させ、セレクターダイヤルを押すと「TIMER」表示に戻ります。さらにセレクターダイヤルを回して「ESC」表示にし、セレクターダイヤルを押すとコーヒー抽出モードに戻ります。

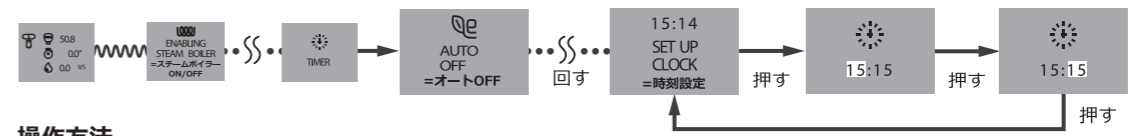
## 1 オートオフの時間設定



**操作方法**  
 「AUTO OFF」表示でセレクターダイヤルを押すと現在のタイマー時間が表示され、セレクターダイヤルを押すごとに「AUTO OFF」「タイマー時間」が表示されます。「タイマー時間」の表示でセレクターダイヤルを回すと、1分単位でタイマーの設定時間を変更することができます。

●工場集荷時はOFFに設定されています。

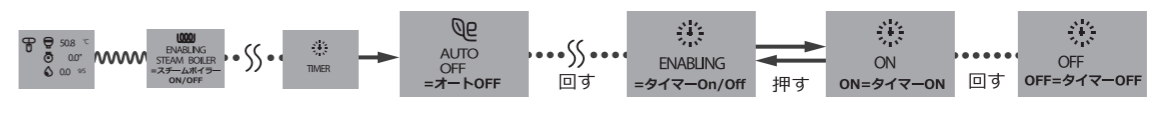
## 2 時計の時刻設定



**操作方法**  
 「AUTO OFF」「ENABLING」からセレクターダイヤルを回し「SET UP CLOCK」の表示にします。さらにセレクターダイヤルを押すと「時間」が白黒反転表示されます。セレクターダイヤルを回して現在の「時間」を設定します。セレクターダイヤルを押すと「分」の部分が白黒反転するので、セレクターダイヤルを回して設定します。「分」が設定されると「SET UP TIMER」表示に戻ります。

●工場集荷時は時刻は入力はされていません。

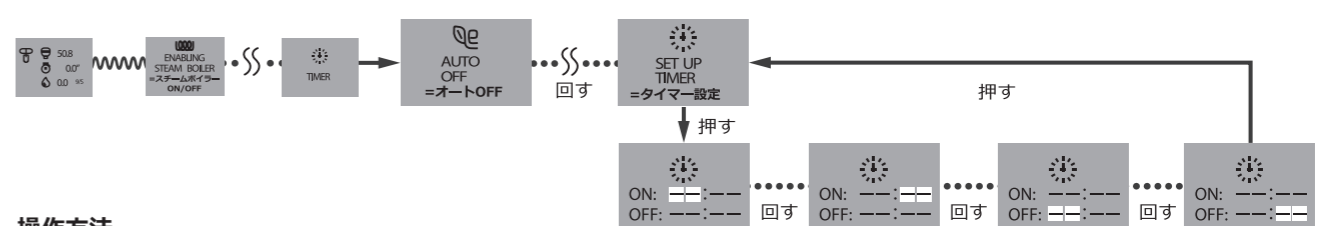
## 3 タイマー ON/OFF



**操作方法**  
 「AUTO OFF」の表示でセレクターダイヤルを回し「ENABLING」の表示にします。さらにセレクターダイヤルを押すと現在のタイマーのON/OFFが表示されます。セレクターダイヤルを回すとON/OFFが交互に表示されます。タイマーを使用したい場合はONに、タイマーを使用しない場合はOFFにします。セレクターダイヤルを押すと設定が保存され「ENABLING」表示に戻ります。

●工場集荷時はOFFに設定されています。

## 4 タイマー設定時刻の変更

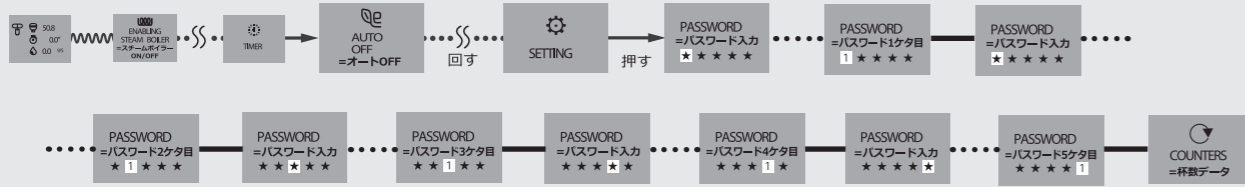


**操作方法**  
 「AUTO OFF」「ENABLING」からセレクターダイヤルを回し「SET UP TIMER」の表示にします。さらにセレクターダイヤルを押すと現在のタイマーの設定時間が表示され、ONの「時間」が白黒反転表示されます。セレクターダイヤルを回して「時刻」を設定します。セレクターダイヤルを押すと「時間」が設定され、同時にONの「分」が白黒反転するので、セレクターダイヤルを回して設定します。OFFについても同様に設定します。OFFの「分」が設定されると「SET UP TIMER」表示に戻ります。

●工場集荷時はタイマー設定はされていません。

# 14-4 抽出条件の項目と設定方法

## 追加の設定（パスワード入力）

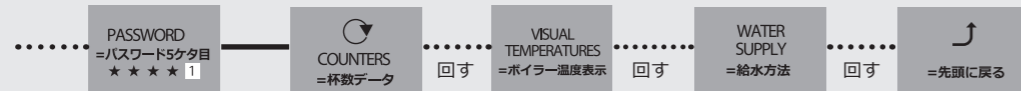


### 操作方法

パスワードを入力することで、抽出杯数、現在のボイラー温度の確認、給水方法の選択をすることができます。ただし、給水の選択は専門の設置業者が設定する項目のため、変更しないでください。  
 セレクターダイヤルを長押し（3秒）し、メニューの変更が可能になったらセレクターダイヤルを回し「SETTINGS」の表示にします。さらにセレクターダイヤルを押すと「PASSWORD」と表示されその下に「\*\*\*\*\*」と表示されます。セレクターダイヤルを回すと左の1桁の数値が変わり、押すとその桁が確定し、次の桁に移ります。同じようにすべての桁を設定し終わると「COUNTERS」の表示に進みます。  
 パスワードが違っていると「SETTING」表示に戻ります。

- PASSWORDは11111に設定されています。

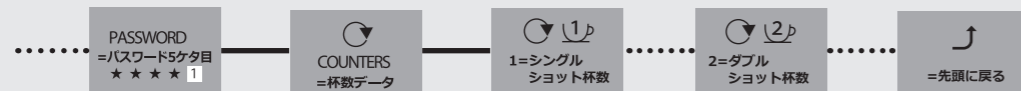
## パスワード入力後の操作



### 操作方法

セレクターダイヤルを3秒以上押し設定モードにして、セレクターダイヤルを回し「SETTING」の表示からセレクターダイヤルをもう一度押して「PASSWORD」の表示にしてパスワードを入力します。パスワードが正しい場合は「COUNTERS」が表示されます。セレクターダイヤルを回すことで「VISUAL TEMPERATURES」「WATER SUPPLY」に切り替えることができます。「元に戻る」を表示させ、セレクターダイヤルを押すと「SETTINGS」の表示に戻ります。さらに、セレクターダイヤルを回して「ESC」表示にし、セレクターダイヤルを押すとコーヒー抽出モードに戻ります。

## 抽出杯数の確認



### 操作方法

パスワードが正しく入力されると「COUNTERS」が表示されます。セレクターダイヤルを押すとシングルショットの抽出回数が表示されます。セレクターダイヤルを回すことで、「シングルショットの抽出回数」「ダブルショットの抽出回数」「元に戻る」の順に切り替わります。「元に戻る」でセレクターダイヤルを押すと「COUNTERS」に戻ります。

## 現在のボイラー温度の確認

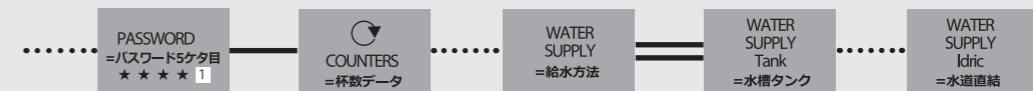


### 操作方法

パスワードが正しく入力されると「COUNTERS」が表示されます。セレクターダイヤルを回して「VISUAL TEMPERATURES」を表示させます。セレクターダイヤルを押すとグループヘッドの現在の温度が表示されます。セレクターダイヤルを回すとスチームボイラーの現在の温度、「ESC」の順に表示されます。

- 現在温度の確認モードのため、このモードでは設定値の変更などはできません。

## 給水方法の選択

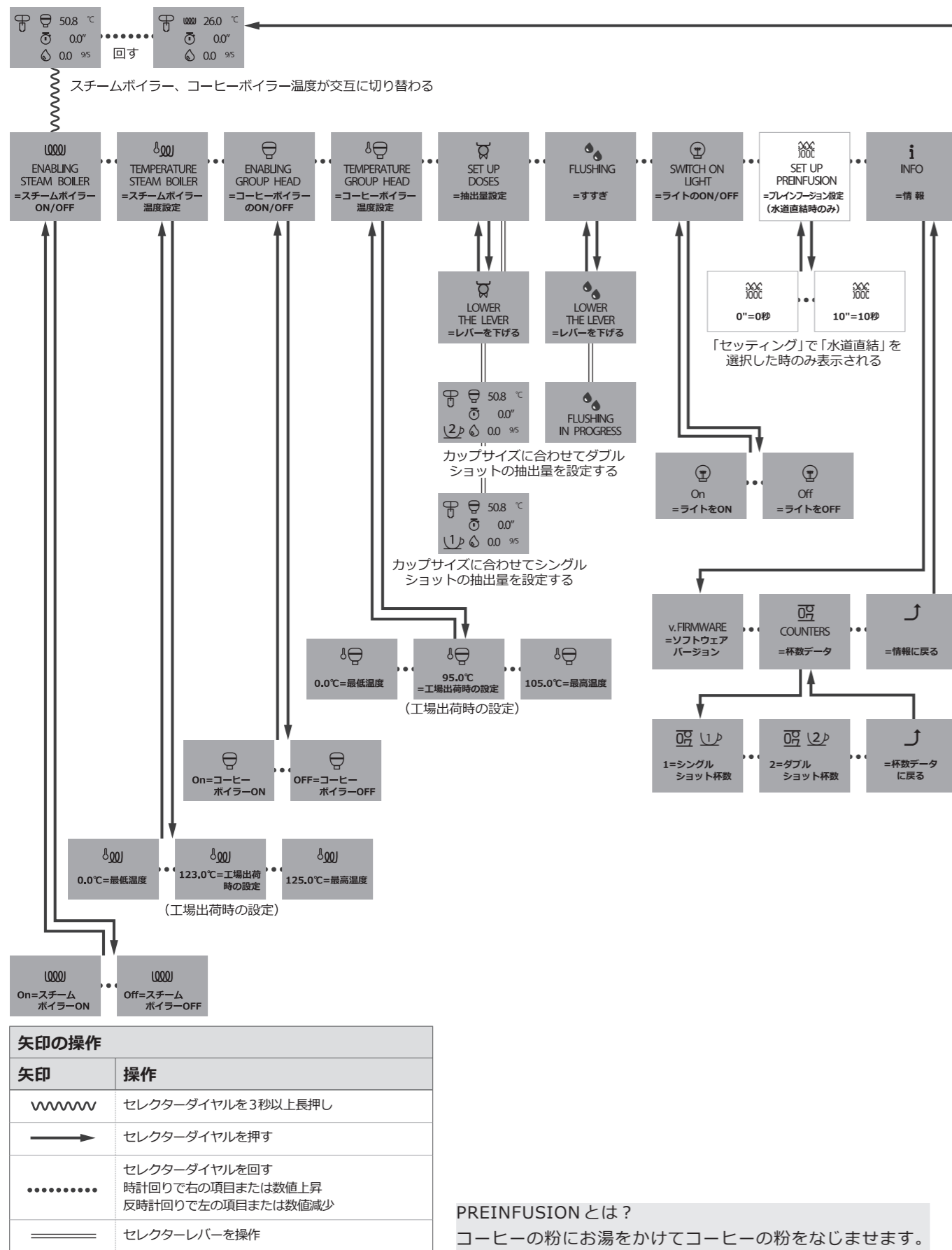


### 操作方法

パスワードが正しく入力されると「COUNTERS」が表示されます。セレクターダイヤルを回して「WATER SUPPLY」を表示させます。セレクターダイヤルを押すと「WATER SUPPLY Tank」もしくは「WATER SUPPLY Idric」と表示されます。セレクターダイヤルを回すと交互に表示されます。タンクから給水する場合は「WATER SUPPLY Tank」を表示させ、セレクターダイヤルを押すと設定が保存されます。水道から直接給水する場合は「WATER SUPPLY Idric」に設定します。セレクターダイヤルを押して設定が完了すると「WATER SUPPLY」の表示に戻ります。

- 工場出荷時は「WATER SUPPLY Tank」に設定されています。

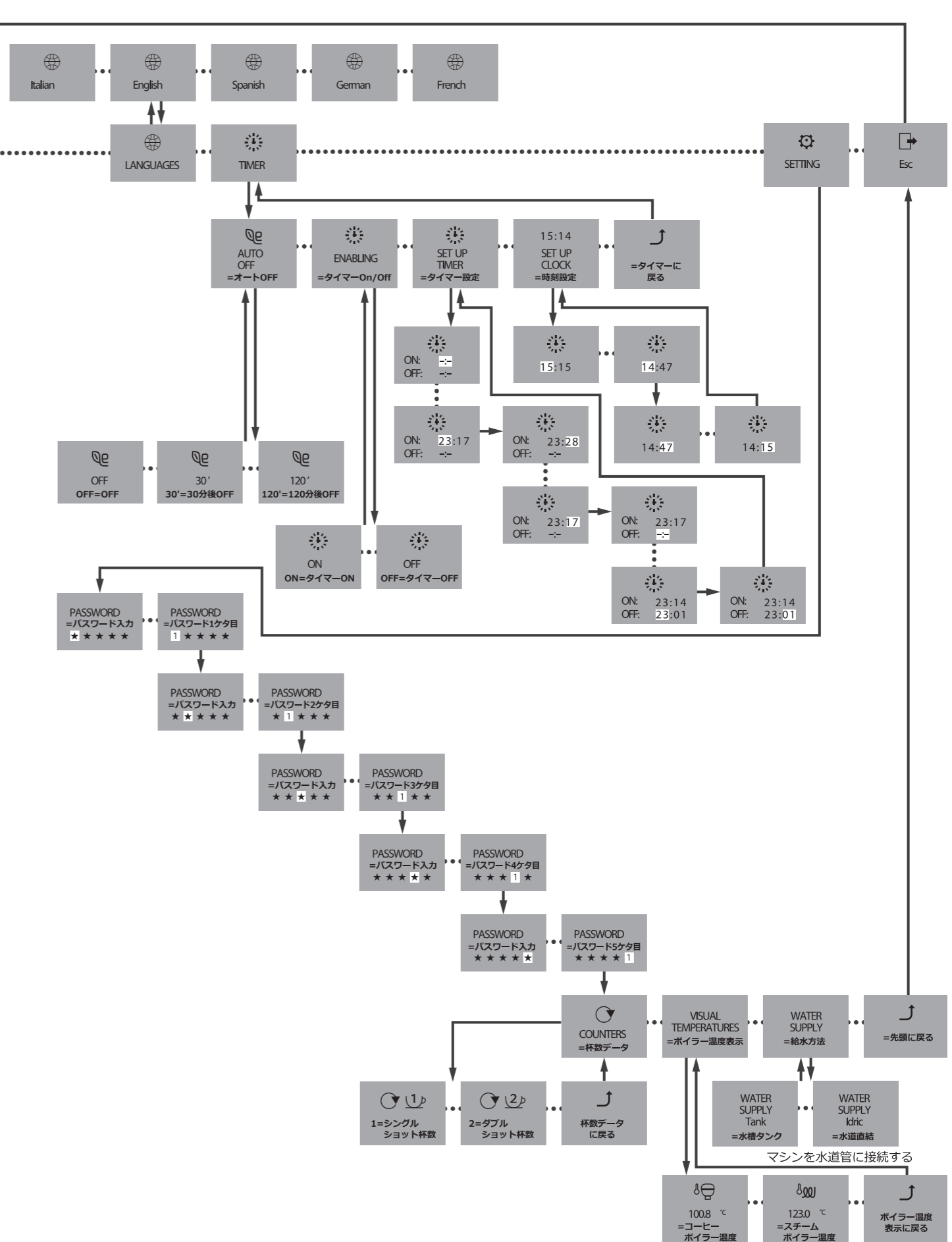
# 14-5 ディスプレイ表示とセクターダイヤル体系



矢印の操作	
矢印	操作
~~~~~	セクターダイヤルを3秒以上長押し
→	セクターダイヤルを押す
.....	セクターダイヤルを回す 時計回りで右の項目または数値上昇 反時計回りで左の項目または数値減少
=====	セクターレバーを操作

**PREINFUSION とは？**  
 コーヒーの粉にお湯をかけてコーヒーの粉をなじませます。

**注意** ●工場出荷時はイタリア語表記になっています。英語表記に変更するには、P23「言語表記の切り替え」を参照してください。なお、日本語表記の機能は搭載されていません。





# 15 設定と仕上がり

設定項目	コーヒーボイラー OFF	コーヒーボイラー ON
スチームボイラー ON	ミルクの加温など、スチームのみを使用してコーヒーを飲まない場合にコーヒーボイラーをOFFにします。	通常の使用モードです。
スチームボイラー OFF	機器をチェックしたいときに使用します。通常の使用はできません。	コーヒーの抽出のみで、ミルクの加温などスチームを使用しない場合にスチームボイラーをOFFにします。

# 16 製品仕様

仕様	
サイズ	幅 321mm X 奥行 400mm X 高 390.4mm
重量	28kg
電圧	100V
周波数	50/60Hz
消費電力	820W
コーヒーボイラー容量	0.5L
スチームボイラー容量	1.5L
水槽タンク容量	4.0L
工場出荷時の設定	
コーヒーボイラー	95℃
スチームボイラー	123℃
言語	イタリア語
シングルショット抽出量	付属のデミタスカップのサイズに合わせて設定
ダブルショット抽出量	

# 17 58 mmポルタフィルターの使用について

STUDIOに付属しているポルタフィルターは54mmですが、58mmも使用可能です。58mmポルタフィルターキットはSTUDIO専用が用意されていますので、別途ご購入ください。交換方法は、弊社ホームページのSTUDIOの製品ページに動画を掲載しておりますので、ご参照ください。

- 他社のポルタフィルターの使用は、蒸気漏れなどの事故を起こす可能性があるため、使用しないでください。
- 他社のポルタフィルターを使用して起こった不具合は、当社では責任を負えません。
- 他社製品を使用して起こった事故は保証の対象外になります。

# 18 アラーム一覧表

No.	アラーム名	原因	状況と対処
AL01	Boiler Timeout	電源を入れてから3分以内にスチームボイラー温度が50℃に達しない	スチームボイラーの加熱機能と給水機能が停止します。グループヘッドの機能はすべて作動を続けます。アラーム表示中にセクターダイヤルを押すか、本機の電源を切り、再度入れ直してアラームを無効にしてください。
AL02	Boiler temperature probe interrupted	スチームボイラー温度が最低温度を検出し、測定が中断	スチームボイラーの加熱機能と給水機能が停止します。グループヘッドの機能はすべて作動を続けます。セクターダイヤルを押すとアラーム表示はキャンセルされますが、スチームボイラーは次に電源を入れるまで停止したままになります。
AL03	Boiler temperature probe in short circuit	スチームボイラー温度が最大値を計測し、ショート	スチームボイラーの加熱機能と給水機能が停止します。グループヘッドの機能はすべて作動を続けます。セクターダイヤルを押すとアラーム表示はキャンセルされますが、スチームボイラーは次に電源を入れるまで停止したままになります。
AL04	Boiler overtemperature (Boiler set + 5°C)	スチームボイラー温度計の測定値が設定温度を5°C上回った	スチームボイラーの加熱機能と給水機能が停止します。グループヘッドの機能はすべて作動を続けます。セクターダイヤルを押すとアラーム表示はキャンセルされますが、スチームボイラーは次に電源を入れるまで停止したままになります。
AL05	Unit timeout = unit resistor off	電源を初めて入れてから3分以内に、グループヘッド温度計が50°C以上に上昇しなかった	グループヘッド加熱機能は無効になります。スチームボイラーは作動を続けます。セクターダイヤルを押すとアラーム表示はキャンセルされますが、グループヘッドは次に電源を入れるまで停止したままになります。
AL06	Unit temperature probe in short circuit	グループヘッド温度計が最大範囲を計測し、ショートした	グループヘッド加熱機能は無効になります。スチームボイラーは作動を続けます。セクターダイヤルを押すとアラーム表示はキャンセルされますが、グループヘッドは次に電源を入れるまで停止したままになります。
AL07	Unit temperature probe interrupted in short circuit	グループヘッド温度計が最小範囲を測定したため中断した	グループヘッド加熱機能は無効になります。スチームボイラーは作動を続けます。セクターダイヤルを押すとアラーム表示はキャンセルされますが、グループヘッドは次に電源を入れるまで停止したままになります。
AL08	Unit overtemperature	グループヘッド温度計の測定値が120°Cを上回った	グループヘッド加熱機能は無効になります。スチームボイラーは作動を続けます。セクターダイヤルを押すとアラーム表示はキャンセルされますが、グループヘッドは次に電源を入れるまで停止したままになります。
AL09	Flow meter Alarm	抽出の最初の5秒間のカウント数が100パルス未満	抽出は中断されませんが、選択した分量のLEDが点滅します。レバーを停止位置に設定するとアラームがリセットされます。
AL10	Self-level alarm	水位計が『timeout level』×ニューパラメータの設定時間を超えて継続して開いている	スチームボイラーの給水と加熱機能が無効になります。セクターダイヤルを押すとアラームがリセットされ、給水が再開します。

# 19-1 修理・アフターサービスについて

No.	アラーム名	原因	状況と対処
AL11	timeout	コーヒーの連続供給が2分以上アクティブになっている	抽出が停止し、選択した分量のLEDが点滅します。セレクトダイヤルを押すとアラームがリセットされます。
AL12	Empty jug	水位センサーが開いている（水位が一定量に達していない）	すべてのLEDが点滅を開始し、本機のすべての機能（加熱、ボイラーロード、抽出など）が停止されます。抽出中にアラームが発生した場合、実行中の抽出は停止されます。水位が一定量に達するとアラームが解除され、LEDの点滅が停止し、すべての機能は電源を入れた時と同じ状態に復帰します。
AL13	Data loss	メモリーがリセットされた	アラーム発生時にメモリーがリセットされ（カウンターを除く）、工場出荷時の設定に戻ります。セレクトダイヤルを押すとディスプレイのアラーム表示はキャンセルされます。
AL14	Hall lever effect alarm	5秒間抽出レバーの位置が検出されない	アラームを有効にすると、レバーのすべての位置をテストして、すべてのホールが正しく機能しているかを確認することができます。セレクトダイヤルを押すとアラームがリセットされます。確認中に停止位置センサーが検知されない場合、オペレーションが自動モードからマニュアルモードに切り替わります（セレクトダイヤルを押すと確認できるアラーム付き）。センサー1と2は停止し、3と4は抽出を続けます。

## 修理を依頼する前に

症状	ここをお調べください
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> <li>電源プラグは確実に壁コンセントに差さっていますか。抜けかかっていると、電源が入らない場合があります。</li> <li>壁コンセントのブレーカーが落ちていませんか。お宅の配電盤を確認してください。プラグを差した壁コンセントに対応しているブレーカーが落ちていませんか。</li> </ul>
アース線が届かない	<ul style="list-style-type: none"> <li>電源プラグを接続している壁コンセントとは別の壁コンセントのアース端子に接続しても問題ありません。届く場所にアース端子がない場合はお客様相談室にご相談ください。</li> </ul>
本体に触れると一瞬ビリっとする	<ul style="list-style-type: none"> <li>電源プラグから出ているアース線が、お宅の壁コンセントのアース端子に確実に接続されていますか。</li> <li>アース線が接続されていても同様の症状がある場合はお客様相談室までご相談ください。</li> </ul>
コンセントをつなぐとブレーカーが落ちる	<ul style="list-style-type: none"> <li>電源プラグを接続している壁コンセントに別の電気製品をつないでいませんか。また、一般家庭では一部のコンセントがすべて一つのブレーカーに接続されていることが多いので、同じ部屋で使用している電気製品の使用電力が大きいとブレーカーが落ちることがあります。別の部屋で使用するか、本機を使用するときには他の電気製品の使用を控えてみてください。</li> </ul>
焦げ臭い	<ul style="list-style-type: none"> <li>原因がわからない場合は、使用をすぐに中止し、メリタジャパンお客様相談室にご相談ください。</li> </ul>
本体の下に水がたまる	<ul style="list-style-type: none"> <li>水槽タンクの周りの水滴を拭き取らずに本体に装着すると、下から水が垂れることがあります。また、トレイの水があふれても下に水がたまる場合があります。原因がわからない場合は使用をすぐにやめてメリタジャパンお客様相談室にご相談ください。</li> </ul>
スチームが出ない・弱い	<ul style="list-style-type: none"> <li>電源を入れてからスチームが使用できるまでに約20分かかります。本体正面の圧力計が1.0barを超えてからスチームを使用してください。</li> <li>また、スチームノズルにミルクの固着物が詰まるとスチームの出が悪くなります。スチームノズルをよく拭くか、スチームノズルの先端を取り外して清掃してみてください。</li> </ul>
コーヒーが抽出されない	<ul style="list-style-type: none"> <li>電源を入れてからコーヒーが抽出できるまでに約7分かかります。セレクトレバー横のマークのLEDが点滅中はコーヒーボイラーの加熱中でコーヒーの抽出はできません。マークが点灯してから抽出してください。</li> <li>コーヒーボイラーのヒーター設定がOFFになっていると待っていても抽出ができません。コーヒーボイラーのヒーターの設定を確認しONにしてから再度使用してみてください。</li> </ul>
抽出に時間がかかる	<ul style="list-style-type: none"> <li>コーヒー豆の挽き目が細かすぎる可能性があります。挽き目を調整してご使用ください。温度設定を変更した場合は設定温度を確認しシャワープレートが目詰まりしていませんか。シャワープレートをいったん外して清掃してみてください。</li> </ul>
抽出が終わっても水滴が垂れる	<ul style="list-style-type: none"> <li>シャワープレートが目詰まりしている可能性があります。シャワープレートをいったん外して清掃してみてください。</li> </ul>
コーヒーの抽出量が少ない・多い・カップからあふれる	<ul style="list-style-type: none"> <li>コーヒー抽出量の設定が正しくない可能性があります。コーヒー抽出量の設定を変更していませんか。</li> <li>コーヒー抽出量は工場出荷時に付属のコーヒーカップに合わせて設定されています。付属のカップ以外を使用する場合は、そのカップに合わせて設定しなおしてください。</li> </ul>
コーヒーがぬるい	<ul style="list-style-type: none"> <li>コーヒーボイラーの設定温度が低すぎる可能性があります。コーヒーボイラーの設定温度を変更していませんか。コーヒーボイラーの設定温度は工場出荷時には95℃に設定されています。設定温度が極端に低い場合にはぬるく感じます。</li> <li>コーヒーカップが冷たくなっていませんか。コーヒーカップを予めカップウォーマーで温めておくと、よりおいしいコーヒーが楽しめます。</li> </ul>
ポルタフィルターの縁から蒸気が漏れる	<ul style="list-style-type: none"> <li>ポルタフィルターが変形したり汚れていませんか。ポルタフィルター、フィルター類は使用ごとに清掃していますか。ポルタフィルターやフィルターが汚れていると、隙間ができ、そこから蒸気が漏れることがあります。ポルタフィルターとフィルターは必ず使用後に清掃してください。それでも解消しない場合は、メリタジャパンお客様相談室までお問い合わせください。</li> </ul>
ポルタフィルターがはまらない	<ul style="list-style-type: none"> <li>ポルタフィルターを傾かないように装着していますか。装着時に傾いた状態で本体に押し当てると、装着できない可能性があります。</li> <li>本体の溝にポルタフィルターのツバがはまるように装着していますか。溝にツバがきちんとはまってからポルタフィルターを回転させてロックしてください。</li> </ul>
フィルターがポルタフィルターに収まらない	<ul style="list-style-type: none"> <li>ポルタフィルターが新しくバネが固いことがあります。強く押し込んでみてください。</li> </ul>
音がうるさい	<ul style="list-style-type: none"> <li>水平で平面に設置されていますか。接地面が傾いていたり、足がガタついたりした場合に音が出る可能性があります。</li> </ul>

# 19-2 修理・アフターサービスについて

## メンテナンスと修理



**警告**

●修理には専門的な知識と技術が必要です。誤った修理は火災や感電などの危険な事故につながりますので、お客様ご自身による修理はおやめください。  
●メンテナンスや修理を実施する際は、必ずコンセントから電源プラグを抜いてから実施ください。定期的にマシンの電源プラグ、マシン本体などにダメージがないかをご確認ください。

**本製品の保証期間は、ご購入日から1年間です。保証に関する規定は、P39~40をご参照ください。**



●P35「修理を依頼する前に」の一覧表をお調べいただいてもなお異常がある場合は、事故防止のため使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、メリタジャパンお客様相談室にご連絡ください。その際、品名とお買い上げ時期をお知らせください。  
●P37~38に記載している本製品の別売品に関して、修理時に別途ご請求する可能性がありますのでご了承ください。

## メリタジャパンの安心・安全な修理サービスのご案内

弊社にて修理を行う際は、お客様ご自身が修理機の一時保管場所を確保したり、自ら梱包して玄関先まで運ぶ必要はありません。修理が終わったマシンはお届けの際に設置場所に設置させていただきます。マシンをお預かりしてご返却するまでの間、以下の手順で安心安全に取扱います。北海道・本州・四国・九州・沖縄本島を除く離島はサービス対象外となります。サービス対象エリアかどうかご不明な場合には、メリタジャパンお客様相談室にお問い合わせください。

### 修理機のお引き取り手順

- 1 修理のご依頼はメリタジャパンお客様相談室にお問い合わせ下さい。修理受付・修理機をお引き取りする日時を確認させていただきます。
- 2 メリタジャパンテクニカルセンターからお客様にご連絡をさせていただき、不具合の箇所をお聞きしてマシンのお引き取りの手配を進めます。
- 3 お引き取り日までに、コーヒーポイラーとスチームポイラーの水を抜いて電源を切り、マシン本体が冷めた状態にしておいてください。
- 4 修理機のお引き取り日当日、弊社指定のヤマトホームコンビニエンス株式会社からお客様にお引き取りに伺う時間帯をご連絡させていただきます。
- 5 弊社指定のヤマトホームコンビニエンス株式会社では、梱包資材を持参し、マシンを設置場所から降ろし、安全に梱包して運び出します。配送員が梱包している間に、配送伝票の記載をお願い致します。

### 修理完了後のご返却手順

- 1 弊社からお客様に修理完了の旨をご報告し、マシンのご返却手続きをさせていただきます。
- 2 弊社指定のヤマトホームコンビニエンス株式会社がお預かりしたマシンのご返却に伺います。ご不在時には再配達させていただきます。(早朝・深夜の時間帯等、ご希望に添えない時間帯がございますのでご了承ください。)
- 3 弊社指定のヤマトホームコンビニエンス株式会社では、ご返却の際、マシンをご希望の設置場所に設置し、梱包資材を回収させていただきます。

## 発送準備（水抜き作業）

1. 水槽タンクの水を捨て、中の水滴を拭き取っておきます。
2. いったん電源スイッチを入れ、LEDが点灯するまで加熱します。
3. 抽出レバーをMの位置に倒し、グループヘッド内部の水がなくなるまで抽出します。
4. 電源スイッチを切り、電源プラグを抜きます。
5. すぐにスチームを噴射し、ポイラーの蒸気を抜きます。
6. 本体が冷めたら、タンク内の水を捨て、ふたを取ったまま逆さにしてタンク内を乾燥させます。
7. ポルタフィルターを外し、グループヘッドを清掃し、外したフィルター類も清掃します。
8. ドリップトレイ内の水を捨てて乾燥させます。

**注意** 水抜き作業を行わないと梱包時や輸送中に内部の水が漏れ出し、本機の故障の原因や他の荷物に悪影響を及ぼすことがあります。発送前には必ず水抜き作業を行ってください。

## 別売品

別売品のご注文はメリタジャパン株式会社お客様相談室0570-550267へご相談ください。品名、品目コード、数量だけでなく形状、用途、使用場所などもお伝えください。品目コードに誤りがないか確認させていただきます。

品名 / 品目コード / 用途		品名 / 品目コード / 用途	
54mmシングルショットポルタフィルター（黒） 40430  シングルショットのポルタフィルター		ポルタフィルタースプリング 36416  フィルターとポルタフィルターの隙間を埋める	
54mmダブルショットポルタフィルター（黒） 40703  ダブルショットのポルタフィルター		シングルフィルター 23mm 4210271  シングルショットのコーヒー粉 6g-7g用	
54mmネイキッドポルタフィルター（黒） 38323  ネイキッドのポルタフィルター		シングルフィルター 25mm 40264  シングルショットのコーヒー粉 8g-9g用	
54mmオーケー式（シングル/ダブル/ネイキッドポルタフィルター・スチームタップレバー・タンパー） 37491, 37493, 40705, 37495, 39712  オークの木目を使用したキット		ダブルフィルター 24mm 4210409  ダブルショットのコーヒー粉 14g未満用	
54mmウォルナット一式（シングル/ダブル/ネイキッドポルタフィルター・スチームタップレバー・タンパー） 37492, 37494, 40706, 37496, 39713  ウォルナットの木目を使用したキット		ダブルフィルター 26mm 4210041  ダブルショットのコーヒー粉 14g-15g用	

品名 / 品目コード / 用途		品名 / 品目コード / 用途	
ダブルフィルター 28mm 4210394 ダブルショットのコーヒー粉 15g-18g用		スチームノズル防熱ガード (ゴム製) 4210189 スチームノズルに装着するゴム製パーツ	
ダブルフィルター 30mm 40277 ダブルショットのコーヒー粉 18g-21g用		タンパー (ステンレス) 4210478 コーヒー粉を押して表面を平にする器具	
ブラインドフィルター 4210224 グループヘッド洗浄用フィルター		タンピングマット 191083 コーヒー粉をタンピングする際にカウンタを傷つけない	
シャワープレート54mm 4210039 コーヒー粉にお湯をかけるプレート		水槽タンク一式 39750、36415、400082 水槽タンク・フタ・給水ホースセット	
レンチ 4210225 シャワープレート着脱用器具		ドレーンパン (ドリフトレイ付き) 40712 排水を貯める容器	
清掃用ブラシ 4210194 シャワープレート清掃用		トップカバー 40747、40784 カップウォーマーの横に置くステンレス製天板	
メリタ クリーニングパウダー 24717 シャワープレート清掃用洗剤		58 mmポルタフィルターキット (黒) 58mm のポルタフィルターのキット	

# 19-3 保証規程

●対象マシン 本取扱説明書に記載のマシン。

●保証サービス規程 (持込「宅配」修理サービス) メリタジャパン株式会社 (以下「メリタ」といいます。) は、本取扱説明書記載のマシン (以下「本製品」といいます。) を対象として、以下の保証サービス規程に定めるところに従い、無償修理を提供します (以下「本保証」といいます。)

## 第1条. 保証範囲

1. 本保証は、本製品の取扱説明書や注意書に従って正常に使用したにもかかわらず、本製品に生じた電氣的・機械的故障で且つ、本製品のメーカーにより規定される保証規程にて保証対象となる故障 (以下「自然故障」といいます。) を対象とします。  
2. 第10条で定める「保証の適用除外事項」に該当する場合には、自然故障であっても本保証の対象外とします。

## 第2条. 保証期間

保証期間は、納入日当月より起算してその翌月から1年間とします。保証期間内において本製品に係る修理回数に制限はないものとします。保証期間内に初期不良等によりメリタより交換品 (新品) が提供された場合であっても、その他事由の如何を問わず、保証終了日は変更されないものとします。

## 第3条. 保証内容及び費用

保証期間内に本製品に自然故障が発生した場合には、当該自然故障に係る保証修理に要する金額 (以下「保証費用」といいます。消費税込。) が、購入金額を超えない範囲で保証修理を行います。なお、修理見積りが購入金額を超えた場合は、差額をご負担いただくことで修理いたします。保証修理は、部品の交換あるいは補修により行います。なお、取り外した部品はメリタの所有となります。

## 第4条. 保証の終了

以下の事項に該当する場合には、本保証は終了となります。

- 第2条に定めるところに従い、保証期間が満了した場合。
- 本製品のメーカーの倒産、事業撤退、修理部品の供給停止、その他本製品のメーカーがその責任により本製品の修理を行えず、又は修理のための部品等の供給を行えない状態となった場合 (事業承継等により、本製品のメー

カーと同水準・同条件にて修理を行う者が存在する場合、又は代替品の提供が可能な場合は除く。)  
3. 本製品が第三者に転売、譲渡された場合 (第7条)。

## 第5条. お客様のご負担となる主な費用

以下に定める費用は、本保証の保証費用には含まれず、専らお客様のご負担によるものとします。但し、以下に定める費用は例示であり、本保証の保証費用に含まれない費用を、これらに限定する趣旨ではありません。

- 本製品の修理方法を問わず、メリタの定める離島及び遠隔地の場合における、保証修理に要する運賃・コレクト手数料等。
- 本製品の設置・工事費用及び本製品の処分に係る費用。
- 本保証利用時にお客様からのご連絡に必要となる費用、その他通信費用。
- 本保証の対象外となる故障及び当該故障の修理に必要な費用。
- 本保証の対象外となり、保証修理をキャンセルされた場合に必要となる技術費用、出張費用、物流費用、見積費用等の一切の費用。
- 修理以外の点検費用や本製品の消耗品についての費用。

## 第6条. 保証修理の依頼方法

- 保証期間内に本製品に自然故障が発生した場合には、お客様は、メリタジャパンお客様相談室に連絡して保証修理をご依頼ください。保証修理受付時に、保証修理手順の手順をご説明しますので、説明手順に従ってください。
- 保証修理に際しメリタが必要と判断した場合に本製品に係る記憶装置のデータの消去を行う場合があります。この消去につきご同意いただけない場合は、保証修理はいたしかねます。
- お客様のご都合により、修理受付日から1カ月経過しても修理の着手ができない場合には、修理受付を無効とします。その場合は、改

めて修理依頼をしていただきますようお願いいたします。

## 第7条. 個人情報の使用

- メリタは、関係法令に従い、お客様よりご提供いただいた保証項目を含め、個人情報等を保管、使用、処理の上、本保証を提供します。また、本保証を提供する為、以下の場合に限り、メリタの責任において、事業協力会社 (メーカー・修理会社・販売店・金融機関等) へお客様の個人情報を提供します。なお、個人情報の取扱いの全部または一部を、お客様からの同意を得て他社に委託する場合があります。
  - 保証修理 (代替品の提供を含む。) に際してメリタと事業協力会社による個人情報の共有が必要となる場合。
  - 本保証およびその他のサービスの品質向上を目的として行う、お客様に対する電子メール、郵便物によるアンケート調査の結果。
  - サービス案内およびキャンペーン等の実施の場合。
  - 本保証の品質向上を目的として行う、お客様における本保証の利用に関する情報の収集、分析の結果。
  - ご提供いただいた個人情報を第三者へ提供することにつきお客様のご同意をいただいた場合。
- お客様からの求めにより、ご提供いただいた個人情報について、その利用目的の通知、開示、追加訂正または削除、利用の停止および第三者への提供の停止 (以下「開示等」といいます。) に応じます。

## 第8条. 間接損害

- 本保証に関する法律上の請求において、間接損害 (事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失等)、特別損害、付随的損害、拡大被害、他の機器や部品に対するデータの損失又は損傷、第三者からの賠償請求に基づく損害、身体障害 (障害に起因する死亡及び怪我等を含む。) 並びに他の財物に生じた損害に関して、

メリタは一切の責任を負わないものとします。但し、メリタの故意又は重過失によるものがある場合には、この限りではありません。

2. メリタが損害賠償責任を負う場合、債務不履行、法律上の契約不適合責任、不当利得、不法行為、その他請求原因の如何にかかわらず、本製品の購入金額を上限とします。但し、メリタの故意又は重過失によるものがある場合には、この限りではありません。

#### 第9条. 保証の適用除外事項

以下の事項に該当する場合には、本保証は適用されないものとし、原則として有料にさせていただきます。

1. 領収書・納品書のご提示がない場合。
2. お客様又は第三者の故意若しくは過失又は本製品のメーカー保証の対象外である加工、改造、修理、設置、工事若しくは清掃に起因する故障及び損傷。
3. 水質、水圧、湿度、温度、設置場所の傾斜、振動など、取扱説明書・仕様書に記載している条件外の使用が要因で発生した故障及び損傷。
4. 取扱説明書、注意書に記載している取扱方法とは異なる不適切な使用(日常のお手入れ、改造行為、増設、電池漏洩等)等、取扱いが不適当であることに起因する故障及び損傷。
5. 本製品のメーカーが定める想定された用法を超える過酷な使用に起因する故障及び損傷(車両、船舶への搭載、高温、高湿度等の特殊な環境での使用を含む。)
6. 移設、輸送、破損、落下、衝撃、火災、落雷、過電流、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、調波変)、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、公害、水害、地震、その他天災地変や、異物(金属、カビ、塵、埃、虫、鼠等)の混入等の外部要因

事由に起因する故障及び損傷。

7. 消耗交換に係る費用。
8. 消耗品単体の故障及び損傷。
9. 本製品のメーカー指定外の消耗品の使用に起因する故障及び損傷。
10. 盗難、紛失、その他の事由により、お客様が本製品を保有しておらず、本製品の所在及び状態が確認できない場合。
11. 経年劣化あるいは使用損耗により発生する現象で、通常使用に支障の無い部分で経年劣化の範囲に相当するもの(外装品、塗装面、メッキ面、樹脂部分、スプリング等のヘタリ、自然退色、劣化、錆、腐食、カビ変質、変色、その他類似の事由等)。
12. 本製品の機能及び使用の際に影響の無い損傷(外観、傷、液晶の画面焼けやピクセル抜け及び輝度低下を含む。)
13. 本製品の仕様、構造上又は本来的性質に基づく制限、不利益等。
14. 本製品の付属部品、アクセサリ、周辺機器等の本製品以外の製品の故障、増設機器等の相性に起因する故障及び不具合。
15. メリタが保証修理の依頼を受けた本製品の点検・診断を実施した結果、本保証の対象となる故障及び損傷の存在を確認できなかった場合。
16. 本保証の対象外に起因する故障であることが判明した場合の修理技術費用、部品代金、出張費用、物流費用、修理見積費用等。
17. 修理を伴わない調整(点検、味や量、ミルク泡立ち、メニュー変更や追加)、清掃。
18. お客様ご自身で付加されたラベル・シート・カバー類、塗装・刻印等を元の状態に復旧する費用。
19. 本製品を日本国外に持ち出された場合に生じた故障及び損傷保証修理依頼。

20. 国又は公共団体の公権力の行使に起因する故障及び損傷。

21. 核燃料物質若しくは核燃料物質による汚染された物の放射性、爆発性その他の有害な特性に起因する故障及び損傷。
22. 戦争(宣戦の有無を問わず)、外国の武力行使、革命、内乱その他これらに類似の事変に起因する故障及び損傷。
23. 本製品の故障及び損傷に係る申告内容の真実性について明らかな疑義がある場合。
24. 本製品をメリタまで修理のために郵送する際、お客様の梱包方法・輸送時の衝撃に起因する故障および損傷。

#### 第10条. その他の注意事項

1. 故障並びに損傷の認定等についてメリタとお客様の間で見解の相違が生じた場合には、メリタは、中立的な第三者の意見を求めることができます。
2. 修理依頼品について、返却可能日をお知らせしている場合(お客様のご都合でお知らせできない場合を含む。)、依頼をお受けした日から3ヶ月を経過してもお受け取りいただけない時は、メリタにて処分します。その際には修理費用(キャンセルに伴う一切の費用を含む。)+ 処分に必要な費用の一切を、メリタの請求に従い速やかにお支払いいただくものとします。
3. お客様は、本製品をご購入または設置いただいた時点で、本規程にご同意いただいたものとします。

#### 第11条. 本規程の変更

メリタは、本規程の目的に反しない限度で、法令に従って本規程を変更することがあります。